Vol. 33 No. 9619 Saturday December 24 1938 TAIRIKU NIPPO 昭和十三年十二月廿四日(土曜日) 第九千六百十九號

大陸日報

TAIRIKU NIPPO
(THE CONTINENTAL DAILY NEWS)
PUBLISHED BY
TAIRIKU NIPPO SHA, LTD.
213 & 215 CORDOVA ST. E.
VANCOUVER, B.C.

本紙定價(前金)
壹ヶ月七拾五仙
六ヶ月四弗貳五仙
壹ヶ年八弗貳拾五仙
發行所 株式會社大陸日報社
社長 山崎寧
晩香坡市東カドバ街二一五
電話ダ五五三三

便利で經濟
クイツカー オイルヒーター
ハヤタキシーで
シーモア一四一四

畏し御軍装略式鹵簿にて
聖上開院式へ行幸の御豫定
けふ事變下二度目の議會召集

【東京廿四日】召集日の衆議院は午前十時廿六分開會、抽籤により議員の部屬を決定、更に各部に於て部長、理事の互選を行つた後小山議長より「これにて衆議院は成立致しました」と宣し十一時廿分散會、貴族院は午前九時半から開會、抽籤により部屬を決定更に部長、理事の互選を行ひ、松平議長より「これにて貴族院は成立をつげた」旨を宣し九時四十二分散會、政府は廿四日兩院成立の通牒を受けたので、この旨直ちに上奏した、依つて天皇陛下には廿六日午前十一時貴族院に於て開院式を舉行される旨仰出された

× × ×

廿四日成立を見た第七十四議會晴れの開院式は廿六日午前十一時貴族院に於て嚴かに舉行されるがこの日天皇陛下には御微恙御靜養中にも拘らせられず御軍装を召されて略式自動車鹵簿にて午前十時四十分宮城を御出門開院式に臨御あらせられる御豫定と承はるが、開院式に御軍装略式鹵簿にて行幸遊ばされる事は畏くも時局に對する深い思召によるもので、第一帝國議會以來全く異例の御事で、この日皇族各殿下を初め奉り、近衞首相以下文武官、兩院議員の諸員に對しても通常服、又は軍装着用を差許されたので參列諸員は恐懼申上げてゐる

× × ×

事變下二度目の通常議會として、又東亞新秩序の建設に即應すべき豫算並びに諸法律案を審議する事に重大意義を持つ第七十四議會は廿四日を以て召集、廿六日には天皇陛下親臨の下に開院式を執り行はせられ、廿七日は兩院共本會議を開き、全院委員長及び常任委員長を決定、更に衆議院では出征將士に對する感謝決議、戰死者に對する敬弔決議、三土忠造、小泉又次郎兩氏に對する永年勤續者表彰決議を行ひ、これにて年内の議事全部を終り、明年一月廿日まで休會する豫定である

皇軍抗州占領
けふ滿一周年記念日
治安全く回復して民心安堵

【杭州廿四日】浙江省の[illegible]官街、商街、興行街等々賑はひを加へてゐる、南宋の首都として景勝を誇る杭州が陷落してから一年廿四日が其の記念日を迎へた市民は支那滿一周年、治安は全く回復し民衆は各々の祝賀で更生杭州の記念日を愉快に過ごした、會を開いたが、中學生が杭州神社に、局長に引率されて杭州總本部を招待し

ソ聯は依然不信
八次會談物別れ
交渉は明年に持越す

【東京廿四日】漁業問題に關する廿三日の第八次東郷・リトビノフ會談はソ聯が依然誠意を示さぬので東郷大使はソ側に於いて我が方の情理を盡しての主張を容れざるに於いては漁業暫定協定不成立の全責任は全くソ側にある旨の重大申入れをなし斯くて會談は結局物別れに終り、暫定協定の年内締結は絶望となるに至つた、併し無條約状態に陷る責任を回避し飽くまで延引策に出でんとするソ聯側は明年も交渉を繼續するの意嚮を設けてゐるので結局交渉は明年に持越されるものと見られる

中國安清同盟
南京で成立式

【南京廿四日】中國安清同盟成立大會は廿四日正午から南京復興路升公祠で開催、委員長常玉清以下各省縣代表四十一名、維新政府内政部長陳群始め南京政府要人全員その他數百名參集して盛大に舉行された、安清同盟は明朝時代に創立された古い歴史を持ち神智仁義信の五字を教義とし反共親日興國を標榜して維新政府指導の下に民衆の機運により結成されたもので從來種々の政治的壓迫を蒙つてゐたが維新政府が樹立されるに及んで民衆教化團體として公然社會の表面に立つたものである

◇…大陸風景

メリー・クリスマス、ハッピー・クリスマス、祝詞を心から捧げます

……▽……

どうか此の基督教國がメリーランドであり同時にハッピーランドである事を願ひます

……▽……

クリスマスが單なる行事でなく眞に基督教精神活用の爲である事を願ひます

……▽……

地に公平の種を蒔いた人の精神を忘れて不公平の種を蒔かざるやう願ひます

……▽……

サンタクロースは戸毎に訪れるものであらう、神よ、至公至平であるやう願ひます

ル大統領に
けふ信任狀捧呈
堀内新任駐米大使

【ワシントン廿三日】新任駐米大使堀内謙介氏は廿三日ル大統領に信任狀を捧呈したが、その際大統領との間に捧呈の挨拶並に之に對する答辭を文書を以て次の如く交換した

堀内大使＝予は本日までの自己の米國觀に基き米國民は寛容なる國民であると信じてゐる、同時に日本國民が常に米國民に對して善意を有してゐる點を認められるものと信じて疑はない、予は今後日米關係增進の爲全力を盡し度いと期してゐる

ル大統領＝前大使齋藤博氏が健康を害された事は眞に同情に堪へない、速に快癒を祈るものである、予は日本國民の善意は深く諒としてゐる、貴下は米人間にも知己が多いし日米關係增進の御使命を果されるに適任者である事を疑はない

特殊リンク案
商工省で公布

【東京廿四日】商工省では綜合リンクの代案として特殊リンク案を考究中の所此程大藏省の贊成を得たので愈よ廿九日付官報を以て公布、來年一月十日より施行する事に決定したが、特殊リンクの第一次適用輸出品目はビール、苛性曹達、マッチ、セメント、ガラス板、蓄電池等廿四種で特殊リンクによるその原材料輸入額は約三割に當ると推定される、尚適用品目は逐次第二次、第三次と追加され百六十品目、その輸出總額約二億六千萬圓に達する豫定であるが、第二次品目としては玩具、陶磁器、自轉車等が豫定されてゐる

自治會を縣公署
維新政府改む

【南京廿四日】皇軍の討匪進捗に伴ひ維新政府管下各地の治安は急速に安定を見つつあるが、内政部ではこれに照應して逐次各自治會を縣公署に改め夫々縣知事を任命し地方治安の回復に努めつつあり、去る五月以來知事に新任された者は江蘇省廿一、浙江省十二、安徽省六、合計卅九名の多數に上つてる

滿洲國最初の
飛行學校卒業式

【奉天廿四日】滿洲最初の飛行學校滿洲航空常務員養成所の第一回卒業生十七名の卒業式は廿四日航空會館に於て舉行され新に滿洲國航空界に巣立つ事となつたがうち六名は既に飛行隊に入營飛行士官として活躍してる

奥地の物資缺乏
輸送策に狂奔
支那側當局が焦慮

【河内廿四日】最近支那奥地の物資は極度に缺乏し民心の不安動搖激しく抗戰材料、建設材料共に供給順調ならず、輸送資材も亦甚だ不足してゐるので支那側では佛印經由約八千臺のトラックを運輸して奥地輸送策を講ずる計畫であり、一方佛印經由の抗戰、建設材料物資の大量輸入に就いても種々畫策してたが成果思はしからず、奥地向け物資は輸入後も輸送手段の缺如の爲め各地に山積される有樣でこれが打開は國民政府當局の最緊要問題である、この爲め支那側では從來も再三人を派して佛印當局と交渉する一方河内、海防を中心に在來の中和公司、西南運輸、中國旅行社等以外に最近數個の輸送業者を配置してこれをして必死のトラック輸送工作をなさしめ、彼等により支那内地に送られる自動車は公定數一月百臺以下では決してないと見られてる、併し現在海防埠頭には倉庫内及び露天二ヶ所に約千臺の自動車が山積してゐるが、これが倉庫料だけでも莫大なもので支那側當局の焦慮が想像される

◇

【河内廿四日】佛印政府は廿一日付官報で今回同政府内に武器製造と工業を統括する一部を新設する旨公布した、同部は總務長官の直轄下に置かれ其の經費は政府豫算中より支出されるが之は最近喧しい佛印の國防自主論と積極的工業化論に應へるもので武器製造と工業化の具體的計畫はまだ不明である

汎米會議で
米洲防衛案可決

【リマ廿四日】第八回汎米會議は米國提案の米洲共同防衛案に就きアルゼンチン代表の強硬反對があり會議の前途に大きな暗影が投ぜられてゐたが、昨夜に至りアルゼンチン代表も同案に贊意を表し參加代表廿一ヶ國が「米洲の國家が外交、軍事、經濟上外國から脅威を受けた場合全米洲は共同防衛し且つ外國の武力の爲め一國家の平和、領土が脅かされた場合必要に應じ全米會議を開催す」との宣言書に署名調印した、此の宣言には特にそれとは明記してはゐないが現在の世界情勢から推して獨伊の全體主義國家を指してゐるものである

第三國に對して
必要あらば報復せよ
東朝・首相聲明の反響論ず

【東京廿四日】近衞首相の聲明と第三國の反響に就き廿四日の東京朝日は次の要旨の社説を掲げてゐる

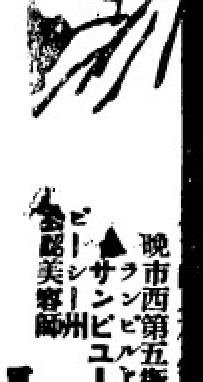
◇

各國の反響は未だ公式的のものではないが、英米佛各國がこれを重大視してゐる事は窺はれる、而して今回の近衞首相聲明に對し英米が僅にその認識を更改し態度を是正乃至緩和するか否かは頗る疑問である、或は彼等は日本が如何に熱意を以て聲明を繰返しても恐らくは之を耳に入れず却つて誤解を深くする位が落であるかも知れない、日本としては機會ある毎に日本の眞意を徹底させる必要ある事は勿論だが、併し要は響ひよりも實行の如何にある事を知るべきであらう、冷靜に國際情勢の推移を見守り必要あらば適切なる國際情勢に對する報復對策を選ぶ事をしなければならぬ、最近の英米の態度は彌が上にも我が國民に不退轉の勇猛心を振起させるもので寧ろ日本に執つて感謝すべきものとも言へるのである、我々は斷乎として天の試煉に勝つて東亞新秩序の大使命を遂行する重大決意を固めねばならぬ

紙はり
パウエル街三四六
電話ツリニテー二八九エル
小林(澄明靜持)

富士美容院
モーラー美容專門學校出身
矢部しげ子
電話ハイランド四九一八

州公認 美粧院
北野喜美江
電話シーモア八五五
自宅ハイ一〇三三X



晩市西第五街一五二七
ランビルより半ブロック西
▲サンビユーテーパーラー
ビーシー州公認美容師
池田照子
電話ベビユー八七五〇アール

日加貯蓄

◇日本送金
何れの地方へでも無手數料で確實迅速に御取扱ひ致します

◇最近締切日
カナダ丸 一月六日(金曜)
氷川丸 一月十二日(金曜)

◇貯蓄預金
◇當座預金
◇公債賣買
◇信託預金

日加合同貯蓄會社
晩香坡市パウエル街三九八
電話ダグラス四〇〇〇

JAPAN AND CANADA TRUST SAVINGS CO.
P. O. Drawer 130 398 Powell Street
Vancouver, B. C.

The DOMINION LIFE ASSURANCE COMPANY
Head Office: Waterloo, Ontario

御家庭保護の
經濟顧問として
ドミニオン
生命保險會社を

晩市マリーンビルデング
第十八階
大内雄
電話シーモア九三七〇 ハイランド三七七五X

Monarch Life Assurance Co.

非常の場合家族を救援、壯年時に事業の援助
子弟の教育完成、老後のハッピーライフ
當社を御利用下さい

モナーク生命保險會社
支社 晩香坡市ローヂャスビルデング内八〇一＝九
日本人部代理 後藤金平
電話 事務所シーモア四七四一 自宅ハイランド七七〇ワイ

SUN LIFE OF CANADA

加奈陀サン生命保險會社

朝起キャ 何時ト見ヘネヤ 積ム資金

青年の方は
僅か一日七仙の節約で
廿才前後の方は年一回掛の廿弗內外で
壹千弗の貯蓄保險が得られます

中年の方は
安い掛金を御希望の方は
養老貯蓄保險に 又 卅五年掛の終身保險に

老年の方は
掛金が割安で 七十五才乃至八十才前後の方も
保險に加入出來ます

360 E. Cordova St. Vancouver,
電話ダグラス五九九九 夜 西六九七R

塵モ 積モレバ 山トナル

加奈陀 サンの保險を見よ 英斷 中野保險

THE ROYAL BANK OF CANADA
East End Branch
Vancouver, B.C.

▲預金
總ての銀行取引には當ローヤル銀行とお決め下さる樣御願ひいたします
當行では皆樣に充分御滿足をお與へする事が出來ると確信してをります

▲送金
多數の日本人が當行を取引して居る
當行では日本送金相場を非常に勉强してをります
當行では日本人事務員を雇用して皆樣の御承知の事を存じますから日本人の取引には非常に便宜で殊に地方に在住なさる方では邦文の手紙で諸用を達する事が出來ます

▽總資産 七億弗
▽資金及積立金 七千一百萬弗

ローヤル銀行
メーン街及びヘスチング街角

The Yokohama Specie Bank
822 3rd Ave., Seattle
Elli. 3575 P.O. Box 1917

◉資本金 壹億圓
◉積立金 壹億參千七百拾五万圓

橫濱正金銀行
シアトル支店

○郷里送金＝無手數料にて日本內地、滿鮮、其他へ迅速且つ確實に送金いたします
○普通送金＝送金手形或は電信爲替世界各地向取組
○圓貨定期爲替手形＝利息六ケ月以上年三分三厘
○米貨定期預金＝弊行桑港支店に御取次致します
期間は一箇月以上一ヶ年迄
利息は弊店御取次の日より附けます

THE SUMITOMO BANK OF SEATTLE
802 3rd Ave., Seattle, Wash.

日本向送金手形、郷里送金は左記のローヤル銀行支店にて御取次致しますから精々御利用下さい
晩香坡イーストエンド、ステブストン、ニユウエストミンスター、マーポーハ、ラドナー、カムバランド、ビクトリア等

シアトル住友銀行

米金預金
弗定期預金 六箇月以上年二分二厘
弗特別定期(十年書替不要)年二分二厘
弗貯蓄預金 年二分
弗月掛貯金 年二分
小切手勘定 無利息
日本向定期爲替手形 六ケ月以上年三分三厘

貯蓄
預金者に生命保險を附し貯金に年四分五厘の配當を保證する他に類のない貯蓄預金を御勸めします
ヨークシヤー貯蓄貸附組合
晩市シーモア街五二五 電話シー六一八八
日本人部 ヨークシヤ建物内一一五號室
總代理 平松儀作 鈴木泰己

日本人總代理
矢田源一郎
電話ダグラス五一〇一＝五一〇二
住宅ハイランド三三二七

紙類及
文房具
卸商
晩市及ヴイクトリア
スミスデビドソン・エンド・ライト會社
SMITH, DAVIDSON & WRIGHT LIMITED

紙類及
文房具卸商
晩市ホーマー街九九六
電話ツリニチー二九三一
COLUMBIA PAPER CO. LTD.

諸種製材
御入用の節は日本人販賣人山崎半次に御用命下さい
會社の電話番號 二七四〇＝二七四一
新西院
モハーク製材所
MOHAWK LUMBER CO.
New Westminster, B.C.

回特別寄稿（東京支社經由）

東亞再建國民運動について

政友會幹事長　砂田重政

今回、政黨が共に東亞再建國民運動を起すに至つた經過を云ふと、本年四月下旬に、當時文相であつた木戸侯から「國民精神總動員運動を政民兩黨が中心となつて遣つて貰ひたい、中央聯盟から御願ひに行くようにするから」といふ話があつたが、當時中央聯盟から何とも言つて來なかつた。それで九月に入つてから兩黨幹事長が木戸侯に斷りに行つて「兩黨は獨自の立場において國民に呼びかけるから中央聯盟に加はることはお斷りする」といつたところ、木戸侯は「それでは止むを得ない」といふ風に諒解」といはれた。

…×　×…

その後兩黨では、それ〴〵政務調査會に特別委員會を設置し、研究の結果、何うしても戰爭の目的を達成する迄では舉國一體、國民精神を作興し總動員して邁進せねばならぬといふ意見の一致を見る樣になつて來た。そこで協議の結果、この運動の綱領は戰爭の意義目的と、度々滿洲に行つて現地における將兵諸君の勞苦を見て來た感情の點と、銃後の財政、經濟その他の事情を斟酌することに統一して、いはゆる長期の抗戰に對應するに遺りなからしめ、大陸經營の日本精神を國民に徹底せしめ、全國民を朗かに勇氣づけ、躍進日本の勝利を理解せしむることを目標とするものである。

…×　×…

從つて此運動は朝野一致、大眼目的運動に進むものであるから、その間一點の私心はない。動もすれば之れを黨勢擴張の具に供するのだらうなどと疑ひを受ける虞れがあるから、各代議士は自己の選擧區において運動の世話はして貰ふが演說はさせないことにしてゐる。又他の半面には、之れは所謂國民の新黨運動に便乘せんとするものではないか、或は又、新黨運動を策動せんとするものだなどと批評するものもあるが、我々は左樣な小策の下に此の大運動を利用する如き技巧的考へは毛頭持つて居らぬ。

…×　×…

此の運動は、單に一片の演說で了るものではない、戰爭の意義目的を徹底して新東亞の建設が完成するまで繼續せねばならぬので、地方の青年團その他の團體の要求があれば、欣んで講師を派遣する心算で居る。

本日（十一月一日）も近衞總理大臣に會見して、此の運動の趣旨を說明して援助をはかつて貰ひたいといふことを申出たが、總理は非常に共鳴して「三大政黨の眞劍の運動にわらざれば、津々浦々にまで總動員の意義を徹底せしむることは困難と思ふ。特に御勞をお願ひする」といふことであつた。その際、特に諒したのである、「動もすれば政黨人が演說をすれば政府の仕事に深刻な批評を加へ、國民を動搖するといふ噂を聞くが、我々は政府の遣つてゐる全部が完璧なりとは認められないから、惡いことは惡いと指摘して、之れを改めさするのは當然であり、また實に我々の責任だと考へてゐる。かの政府の活動を阻り削減するような演說はしない」と。

之れに對し總理は「御說の通り統制の行き過ぎとか經濟警察の遣り方などについて改むべきところは改めるように指摘して貰ふのが本筋だ」と答へられた。

…×　×…

我々は舉國一體、國難に當面して如何なる犧牲に堪へても此の目的を貫徹するまで進む責任がある、此末の問題で爭ふようなことは斷じて愼み、此の運動を進めたいと願つてゐる。

之れを要するに、我々の此の運動は、一君萬民の國體に基いて、思想的には防共、經濟的には日滿支の平等なる經濟ブロックを組織して、かの歐米にある如き殖民地搾取經濟ブロックを打破つて、全東亞民族の解放と世界人類全體の公正平等なる生活權を求め、世界の平和に貢獻せんとする崇高なる運動であることの理解を求める次第である（談、文責在記者）

◇…追憶…◇

やゑ子

たそがれ時よ、遠く來し町
よ
夕陽は西の山の端にかげりて
今も見れるか、寂しき夕べ
父も在らん、母も待つらん
ねぐらに急ぐ小鳥の群よ
たそがれの空よ、しばし憩き
て、うち見まもりぬ

宮柱につけしわが日盛り、來る
年々に家内中の
背丈計つて呉れた痕、赤や青
やのペンのあと
この度目の正月が來るけれど
往時はすく〳〵と伸びたけ
れど
悲しいかな父樣今はあの世で
日盛りつけてか

紙はらされた柱の日盛りにか
くして
涙を拭へて賴みはれた
あのなつかしいペンの跡
そつとはがして見やうかしら

超日月光

口で物をいふのであるが、いふまゝにいはせておけば人を傷け自らを害ふ。心していへばその轍を免るゝことを得る。心し心しすれば、やがては心せずして自然にいうたことがおのづから自他を一如に融かし、自他を忘れしむるに至る。これを德といふ。

▽◇△

手先で仕事をするに違ひないが、同じ文字にしても心を込めて書けば、込めた心のまゝによろしき形が生れる。習つてさらに達すれば、わざと心せざるに、身心おのづから法にかなひ、何に向うても自ら發せぬはその成果が舉がることであらう。

▽◇△

かういふ修業に心がけるとき、日々夜々、人生一切の現象が修業の道場となり、歡びのうちに朝を迎へ、感謝のうちに夕がおくれることになるであらう。（〇・M）

米は＝米屋へ
日本一＝山は富士!!
米は米屋のハクマイ印
△最上＝好評
◇年中變らぬ美味しいお米
◇御冷になつても美味しい御飯
何卒一度お試しの程を
必ず御滿足と信じます．
△進呈＝御茶碗（各袋毎に入れて）
◇直ぐ（五分後）お届け致します
新電話　ハイランド八八八九
極上スシ米

HAKUMAI
BRAND
JAPAN RICE
IMPORTED BY
KOMEYA Co.
VANCOUVER
B. C.
NET WEIGHT 100 LBS

百斤入　五、七五
五十斤入　二、九五
上等米

HARUTOKU
BRAND
JAPAN RICE
IMPORTED BY
KOMEYA Co.
VANCOUVER
B. C.
NET WEIGHT IN LBS

百斤入　五、四五
五十斤入　二、八〇
モチ白米　五十斤　三、二五
▲カナダ一品無砂搗白米
▲値は安くても品は上等
店員の戸別訪問や掛賣りをして居て良い品を安く賣れる譯がありません
弊店は注文取り＝掛賣は致しません
▲市内は電話御かけ下されば直ぐ配達致します
▲地方からの御注文は代金と共に運賃見積り加算の上御送金を願上ます
▲御勘定の殘金は特に申越しなき限りお預り致しません
商品發送と同時に勘定書と共に返金致します
現金でお安く
東ヘステングス街六四九
米屋商店
電話ハイ八八八九
649 E. Hastings St.
Vancouver, B. C.

N.Y.K.
1404 - 4th Ave., Seattle, Wn.
◉郵船案內

（船名）	（入港）	（出帆）
平安丸		十二月廿二日
氷川丸	十二月三十日	一月十三日
日枝丸	一月十日	一月廿四日
平安丸	二月五日	二月十八日
氷川丸	二月廿六日	三月八日
日枝丸	月　日	月　日

○横濱行三等片道六三弗　神戸行六五弗
◉日本郵船會社シアトル支店
代理店　晩市 B. W. Greer & Son Ltd.　沙市 Great Northern Railway

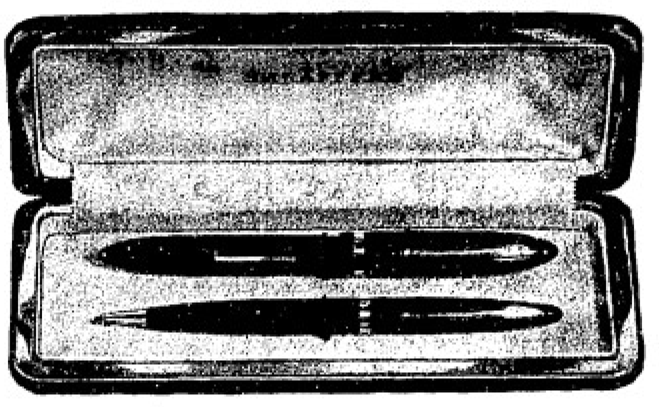
Atlas Tire
AND BATTERY
安價にて堅牢を誇る
アトラス タイヤー
一手販賣
朝日グラーヂ　電話ダグラス五五四五　自宅ツリニチ四八七六エル
エステーグラーヂ　電話ハイ一二九五　自宅ハイ一三三四ワイ
●御利用下さい＝キングビーモーターテスト　右のテストにて古車も新車同様に走ります
●新古自動車取次販賣
●ストレーヂ　月三弗五十仙

他に類の無い美味滋養の
「ロバートソン」ブレード
ちやんとスライスになつて居るのもあります
あなたの最寄りの店でお求め下さい
キングスウエー街三六六五
ロバートソン・ベーカリー・リミテッド
電話ハイランド二一七一

男女衣類一切
パウエル街三二九
電話ダグ一七四七
宮崎商店

「明朗な生活は確實な保險から」
We write
ALL KINDS OF
INSURANCE
in First Class Companies
Write or phone for information.
病傷・生命
火災・盜難
海上・自動車
「田中ホケン」
手續簡單
掛金格安
拂出迅速
TANAKA INSURANCE AGENCY
415 Powell St.
Phone Highland 2571
Vancouver, B. C.

萬年筆はセエーフアーに限る
＝謝恩券進呈＝
學生、事務家に最も喜ばれる進物品
セエフアー萬年筆
書き良く
丈夫で
体裁が
非常によい
三、二五　四、〇〇
五、〇〇　六、〇〇
一〇、〇〇　一二、五〇
セット
九、〇〇　一〇、〇〇
一四、〇〇　一七、五〇
特價レコード＝十枚一組　三弗五十仙　送料別途
御申込次第＝目錄進呈＝
晩市パウエル街三三一
新見商會
電話ダグラス參壹壹貳



高等　南京料理
日本人諸君の御來店を歡迎
晩市パウエル街二五二
新北京
電話シー五七七四　同三五一七

HEAT CAUSES BLOW-OUTS
THE LIFE-SAVER GOLDEN PLY
RESISTS HEAT — PREVENTS
THESE BLOW-OUTS

自動車修繕
グッドリッチタイヤー
附屬品一切
大勉强で御用命に應じます
ポンテアック、ビューイック、ジ・エム・シ・トラックの特約販賣店
晩市アレキサンダー街ゴア街角
日本オート
電話ダグラス二八九九

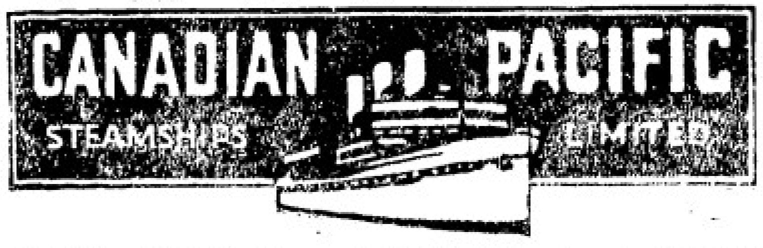
◈和洋雜貨食料品
晩香坡市パウエル街三三七
蛭崎商店
電話ダグラス九九一

▲ラヂオ修繕
如何なるラヂオにても丁寧に責任を以て修繕いたします
▲チユーブは無料にて試驗いたします
晩市パウエル街三三三
電話シーモア四一貳一
速水繁雄

カマボコ製造
BC魚店
晩香坡市パウエル街二五三
電話ダグ二七八八　夜間シー三五三八

新着案內
◇鹽漬數ノ子　一斤四十五仙
◇大粒生クワイ　一斤貳拾仙
◇生蓮根　一斤貳拾仙
◇生ワサビ　一本拾仙
◇ワサビ粉　瓶入一本　大六拾仙　小廿五仙
◇栗（大粒）　二斤貳拾五仙
◇百合根　日本鯛　大中小
晩市パウエル街四六九
ユニオン魚店
電話ハイ三三五一＝三三六

記錄的快速力



巨船

船名	排水噸	總噸數
ジヤパン號	三九〇〇〇	二六〇〇〇
カナダ號	同　三二三〇〇	同　二一五〇〇
エシア號	同　二五二〇〇	同　一六八〇〇
ロシア號	同　二五二〇〇	同　一六八〇〇

◇安全
何れも太平洋上の巨船ですから海の上を走る樣だとは本社船へ乘つて初めて知る事實です
少し位の時化（シケ）ではビクとも致しません
婦人子供の旅行に特に安全です

◇出帆表
エシア　十二月廿二日
□カナダ　一月七日
ロシア　一月廿一日
□ジヤパン　月　日
□は、ホノルル寄港

◇便利
三等の待遇は特に注意して居ります
船室は各船共最上の場所を選び清潔です寢臺はスプリング付マトレスです
日本食の用意があります
各船共日本人が乘組んで居ります
沙市より同賃金で連絡切符差上ます
特に日本人コック二名を乘船致させました、日本人のお客樣には純日本食を差上ます

—詳細は下記へ照會願ひます—
加奈陀太平洋汽船會社
J. J. FOSTER
Steamship General Passenger Agent
Vancouver, B.C.
SETO MORE
Pacific Passenger Agent
CANADIAN PACIFIC (Ocean Traffic)

年末大安賣
大特價
△三輪車　四、二五　二才から五才迄
四、七五　三才から六才迄
△自轉車　現金お買上の方にライト進呈
其他一切大勉强にて應じます……
パウエル街一二二
電話ダグ五五五九
ターメー自轉車店
松浦

各種製箱業
御注文に應じ如何樣にも製作致します
榮養、美味
百パーセントの蒸カステラ饅頭
圓純日本式
アンパン
ox Factory
各種製箱業
御注文に應じ大勉强を以て如何樣にも製作致します
晩市パウエル街一二五四
パウエル・ボックス・ファクトリー
お客樣御便宜の爲め
濕氣の絶對に來ない
御歸國なさる方の家具荷造
新炭販賣
名畑運送社
晩市ゴーア街貳貳

氷川丸 十二月三十日 一月十三日
ロシア 一月九日 一月廿一日
日枝丸 一月十一日 一月廿四日
ジャパン 一月廿三日 二月四日
安平丸 月 日 月 日

前八時三十分 後一時三十分
後五時三十分
●シアトル行（ステーデ）
前七時、十時・後二時、三時三十
後五時三十分、七時三十
●レーピーア汽船

▲ナ、イモ行
發 前十一時・後五時四五（日）
土、日、前十一時・後二時・
後四時四五
▲ガルフ島行（月、水）前九時
前九時（土）

ユニオン（火、金）後九時
▲ユニオン汽船ハーデーベ經由
後（金）九時

▲インデアン河行
前十時 午後二時

發 後七時一五・入時四十五
◉大北列車（シアトル行）
發 前九時 後六時
着 後二時 後十時五十五分
◉美府、ナナイモ行列車
發 前十時二五 着 後五時

▲野菜＝新西院
プレット
ピーツ 六把 一〇
キャベヂ 一斤 〇五
キャロツ 六把 一〇
カリフラワ 五…一〇
ターニップ 三個 一〇
マシルーム 一斤 三〇…三五
トマト 三斤 二五
にわとり 同 二二…二四

□今明日の天氣豫報
強南風、暖し
（昨日最高四六度、最低四〇度）

▲シホ 干潮 滿潮
△廿四日土曜日 午前〇、五九 午後二、〇五 午前八、二四 午後六、一八
△廿五日日曜日 午前一、三〇 午後二、四六 午前八、五二 午後七、〇六

少年☆少女

あしたはたのしい
クリスマスだなあ

こんばんは樂しいクリスマス前夜!!
待たるゝはサンタ爺さん

こんばんは世界中の子供さん達がから待ちに待たれた樂しいクリスマス・イヴです。クリスマスはキリストの御誕生をお祝ひする祭であることは皆さんがよく御存じの筈ですね、キリストが**御生**れになつたのは十二月二十五日の午前零時であつたといふので、二十四日の夕からお祝ひを始めます、もつと の頃では世界のどこへ行つてもこの樂しいクリスマスの夕は年中行事の一つとして行はれてゐます、クリスマスのお祭に煙突から赤い洋服を着て入つて來るサンタクロースのお爺さんは昔本當にゐた人なのです、ミリス（今のトルコ）の港町パタラにセント・ニコラスといふ非常に慈愛深い坊さんが住んで居りました、ある時、町の貧しい家の三人娘が家を助けるために賣られに行くことになりましたが、これを聞いたニコラス爺さんは大へん可哀さうに思つてゐる晩のこと**お金**をたつぷり入れた袋を窓から娘さんの家に投げ入れて救つてやりました、この外にも貧しい人や困つた人を澤山救ひましたので、ニコラス爺さんの評判は大へんなものでした、この評判が次第に子供さん達に玩具を下さるお爺さんのサンタ・クロースさんと變つて傳へられるやうになつたのださうです、クリスマスの飾りに雪をおくのは昔クリスマス祭が盛んに行はれたのが英國の北からノルウェーの寒い雪の降る地方だつたためです、また星を飾るのには、こんないはれがあります

キリストがお生れになつた時**救世**主が生れるぞといふ知らせに空の一方に一きは光の美しい星が現れました、この星によつてユダヤよりずつと東方の國に住んでゐた三人の學者はキリストのお生れになつたことを知り、はる〳〵沙漠を越えてキリストのお生れになつたベツレヘムを訪ねました、訪ねて行く先に星はかゞやき、キリストが聖母マリヤに抱かれて安らかに眠つてゐる馬小屋の前で止まりました、これは天の神がキリストをお示しになつた記號として今でも星をお飾りするのです

童話　サンタ爺さん

水谷準

「ミキちやん！君、サンタクロースのお爺さんから玩具貰つたことあるかい？」

「ないよ。僕んち貧乏だから、サンタ爺さんは、寄つて行かないんだよ」

「そんなことあるもんか」

「君、去年は何を貰つたの？」

「空氣銃さ。ほら君と一緒に雀を撃つたぢやないか。今年はもつといゝのが欲しいなあ」

「クリスマスの前の晩だといふと今晩だね。サンタ爺さんにプレセント貰ふの、何かおまじないでもあるのかしら？」

「あるもんか。枕許に靴下をぶらさげとけばいゝんだよ」

「穴が明いてゐても？」

「大丈夫さ。僕のも明いてるよ」

▽……

その晩ミキ助は、靴下を枕許の窓のところへ吊るして、寢床にはいつた。ミキ助の家ではクリスマスのお祝ひもしなかつたし、お父さんもお母さんも、サンタ爺さんのことなんか知らなかつた。

ミキ助は胸がどき〳〵して、しようがなかつた。サンタ爺さんは何時頃やつて來るんだらう さう思ふと、いつも寢床へはいれば、すぐ眠つてしまふのに、今夜ばかりは眼が冴ねて眠れなかつた。

ほんとにサンタ爺さんは來るのかしら？ミキ助は何度も顏をあげてゐるうちに、サンタ爺さんの來ることなんか信ぜられなくなつて來た。

「やつぱり爺さんは、貧乏人の家へは來ないんだ」

▽……

チュー〳〵——耳もとではげしい鳴き聲がするので、ミキ助はびつくりして跳ね起きた。見ると、窓の靴下がもぐ〳〵動いてゐる。ああ、サンタ爺さんが何か置いて行つたぞ。

ミキ助は靴下のところへ飛んで行つた。チュー〳〵鳴いてゐるのは、小さな可愛らしい二十日鼠だつた。

「やあ素敵々々。サンタ爺さんありがたう。僕生きてゐる動物大好きさ。ケンちやんは何を貰つたかしら？」

ミキ助は兩手の中に二十日鼠を抱きしめて、うれしさにぶる〳〵震へた。みなさん！サンタ爺さんがどうして、ミキ助に二十日鼠を置いて行つたか、よく考へて見て下さい。

愛情や衣食よりも
若さの理解に滿足
女學生は家庭に何を求める

日本女學生は一體家庭といふものにどんな要求や希望を有つてゐるか——「女學生と家庭」の關係は兩親にとつて重大な問題です。殊に近ごろの女學生は家庭に對しても複雜な氣持をいだくので、東京女子大ではロイ・ダグリス・ホーエー女史の顧問、指導の女學生生徒百名についてつぎのやうな調査をいたしました

▽——

まづどんなことに滿足してゐるかを擧げて見ると——スヰート・ホームといひますか、家族が優しい、よく看護してくれる、微

笑を迎へてくれる、家へ歸るとホッとするなど一家團欒、言葉を代へていへば家庭の精神生活の感情的方面に滿足を感じてゐるものが最も多く下級生の三割、上級生の四割はこれを擧げてゐます、同じ精神生活でも、弟妹の扱け方、教育、趣味など知的方面に就いて滿足してゐるものは遙かに少く、上級生で一割、下級生で五分となつてゐます。

物質慾は下級生

食物がうまい、家が奇麗だ、欲しいものが買つてもらへる、など家庭の物質生活に滿足の意を示してゐるのは一年生で三割五分、三年生で一割八分、五年生で一割七分です。衣、食、住への關心は上級生になるほど薄らぎ、全體としてみても僅かな數字であります。兩親が揃つてゐること、弟妹が澤山あること、など家族について滿足してゐるのは下級生で二割、上級生で一割となつてゐます。父親の職業地位に何よりも滿足を感じてゐると書いたものは僅か一人で、女學生が社會的な事柄には極めて無關心であるのを示してゐます

文化生活の不滿

次に家庭への女學生の不滿は精神生活方面に集中されてゐるといつても過言ではなく、下級生の五割、上級生の八割はこれを述べてゐます。殊に教育方針がわるい、不公平だ、子供扱ひにする、趣味に理解がない、など自分の文化生活についての不滿が實に多く現れてゐるのです。衣、食、住など物質生活に對して不滿を示してゐるのは、下級生で二割五分、上級生で一割で家族の健康、職業などについては、滿足してゐる場合の數字とほゞ一致してゐます。

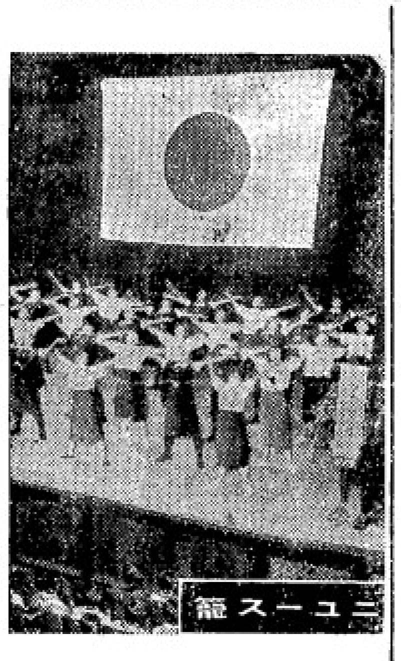
親の考ふべき事

以上の諸點からみますと、女學生は上級に進むに從つて知的、文化的な世界にめざめてきて、家庭内でもその方面の理解を要求してゐるのが判ります。が、滿足してゐることゝ不滿な點とを對照してみれば明かであるやうに兩親や家庭は物質や愛情は十分にこれを滿たし注いでスヰート・ホームを形づくることには心掛けても、知的、文化的方面を理解し滿たしてゐることは極めて少いのです。こゝに現在の兩親方が教育的に反省しなければならぬものがあります。愛情、優しさ、物質などだけでは女學生の要求は滿たし得ないのを知ることです。

お待ちかねの
回新江州澤庵が參りました
其他時期ものとして美味しい
目刺イワシ　里芋
干カマス　トロロ芋
丸干イワシ
何でも揃ふ
パウエル街三六九
前川商店

贈物の橇をひくトナカイの話
北國には必要な動物

サンタクロース爺さんのそりをひく鹿のやうな動物はトナカイです、寒いシベリアや北方に住んでゐます、鹿は雄だけに角がありますが、トナカイは雄、雌共に角を持つてゐます、たゞ雌の角はいくらか小さいやうです、角は秋から冬にかけて落ち、新しいのと生れ變ります。ひづめは幅が廣くて雪や氷の上を歩くのに便利に出來てゐます、群をなして冬は海岸に近い原や谷のやうなところに住んで雪の下の食物を掘つて食べてゐます、夏は山に登り草木の葉や芽を食べて居ります、山に登るのは大嫌ひなアブがゐないからです、北國にはなくてならぬ動物で、お乳は牛乳よりおいしいさうで、バターやチーズになります、肉も骨も角も皮もみんな利用出來ます、皮はあたゝかい毛皮に、骨や角は魚釣りの鉤、魚さし、スプーン、ナイフ等になりますですから北國ではどんな貧しい家でも五匹や十匹のトナカイを持たぬ人はありません



日本の國民體操

戰場の子供達

濱本浩

「おいッ、辨當を食べてしまはずに、殘しとけよ」

上海から南京へ行く汽車が寒山寺の鐘で名高い蘇州を過ぎたころ、晝飯を食べてゐた窓ぎはの兵隊さんがふいに立ちあがつて、大きな聲で兵隊さんたちに呼びかけました。

いつたい、お辨當を食べ殘しておいて、どうするのかと思つてゐると、窓ぎはの兵隊さんたちは、御飯の殘つた箱を、ぽい〳〵と窓の外へ捨てるのでした。

何といふ、勿體ないことをする兵隊さんであらうと不思議に思つて窓の外をのぞきますと、驚いたではありませんか、鐵道線路の上を何十人といふ子供たちが雨に濡れて、シンジョオと叫びながら追ひかけてくるのでした。シンジョオは、日本語の「ちやうだい」といふことなのです。

子供たちの中には、おかつぱの、かわいゝ女の子もをれば、眼のくり〳〵とした利口さうな少年もゐました。この子供たちは乞食ではなく、みんな相當の百姓の子供ですが、戰爭のために、家も畑も、めちや〳〵になり、食べるものなんか一粒だつてないからです。

ずつと後に、揚子江上流の武穴といふ港町に參りました。日本軍が占領して十日目で、市民はたいがい避難してゐましたが、逃げおくれた小さい子供たちが大せい殘つてゐました。日本の兵隊さんたちはこの憐れな子供たちに慰問袋のキャラメルをわけてやるので、みんな割合にのんきさうに、にこ〳〵してゐました。

なんといふ親切な日本の兵隊さんでせう。かういふ親切で強い兵隊さんのゐる日本の私たちはほんとに幸福です。感謝の心を忘れてはなりません。

天
現金値段表
毎々御引立を蒙り難有厚く御禮申上ます
品質優良
白、赤味噌 甘口辛口
大樽 五十斤入 三、六〇
中樽 廿四斤入 一、九〇
小樽 十二斤入 一、二〇
詰替値段
大樽 五十斤詰 三、〇〇
中樽 廿四斤詰 一、五〇
小樽 十二斤詰 、八〇
龜甲天醬油 一斗樽 二、六〇
同 四合瓶詰二本 三五
清酢 四合瓶詰一本 一三
同 御徳用一ギヤロン入
其の他
糀、納豆、削鰹、トキワ漬、福神漬
右の通り何れも特價にて御願申します
品質は既に永年多くの皆様より愛用せられ優良保證
見本は何時にても差上げます
最寄り商店にて御買上げ下さい、御取引店に品切れの節はお知らせ下さいませ、遠近多少に拘らず速時御届け致します
何卒御用命の程伏して御願申ます
晩市ダンダス街二一四一
良品廉價
龜甲天醬油 直輸入
天野味噌製造元
電話ハイランド五五二六

此頃のはなし

◇日本品の仇にし、晩香坡に於ける日貨ボイコットをしきりに宣傳してゐる所謂ピース・デモクラ聯盟とはドンな團體か、本紙記者は先日晩香坡の本部、西ヘスチングス街六一五へ行つて綱領でも手に入れやうとしたが時間の都合で駄目だつた

◇此のピース・デモクラ聯盟なる團體のそもそもの起りは赤都モスコーに生れ、其の名稱も『反戰・反ファッショ聯盟』と呼ばれソビエット聯邦を護る爲めの戰爭をするリーグとしての目的を有してゐたことは事實だ

◇此の赤露勞働團體がアメリカに於て『アメリカン・リーグ・フォア・ピース・エンド・デモクラシー』と云ふ如何にも立派な、そして長たらしい名前のものとなり現在ニウヨークに本部を置いて活躍してゐるのが、卽ちカナデアン・ピース・デモクラ聯盟の本家と見るべきだ

◇カナデアン・ピース・デモクラ聯盟は本部を東部に置きニウヨークと聯絡をとつてゐると云ふ話を聞いてゐる

◇ビーシー州、殊に晩香坡を中心に反日的運動を續けてゐるのはカナデアン・ピース・デモクラ聯盟の州支部とみるべきで其の州本部は前記の如くヘスチングス街に在る

◇ビーシー州の支部では機關紙を發行し日本及び日本人に毒づいてゐる、その論調は全く赤であり、例のアメリカの赤雜誌『ケン』とも一脈相通ずるものがあるやうだ

◇アメリカでは『ピース・パレード』運動と云ふのがある明かにピース・デモクラの仕出る所であり、名を平和に藉り、反戰的國民傾向を利用して赤の敵とする國へのデモを行ふもの、殊に青年層へ喰ひ込まんとする一種の催し物だと見てよからう

◇今日も今日とてクリスマス前日を利用し、死体を並べた寫眞を利用して『日本品ボイコット』の宣傳ビラを市内に配布してゐる

◇我等は、此のピース・デモクラに對應するにドウ云ふ手段や戰法を執ればよいか、與へられた一つの重大な宿題であらねばならぬと思ふ

川崎清滿

反共和平論派
中央から總退却か
汪精衛の乾兒が續々と辭表
汪の行先は何國か

上海廿四日――重慶來電に依れば汪精衛派の中央黨部秘書部長陳公博及び教育部次長周佛海は廿日付で辭表を提出した、また同派の中央宣傳部長顧孟餘、前實業部長陳公博、鐵道部長、中央執行委員甘乃光等も汪と行動を共にする筈で改組派幹部は重慶政局より總退却の形勢を示してゐる、而して汪精衛の反共和平論は單に同派のみならず政學系及びレーシー團の對共產黨關係をも代表するものであつたゞけに其の影響するところも亦廣範圍で陳果夫、陳立夫は元より國府内部に於ける親共派と見做されてゐる何應欽、戴天仇、孫科、張群、張公權等に至るまで假令失脚せぬまでも非常な窮境に陷るであらうと見られてゐる

◇

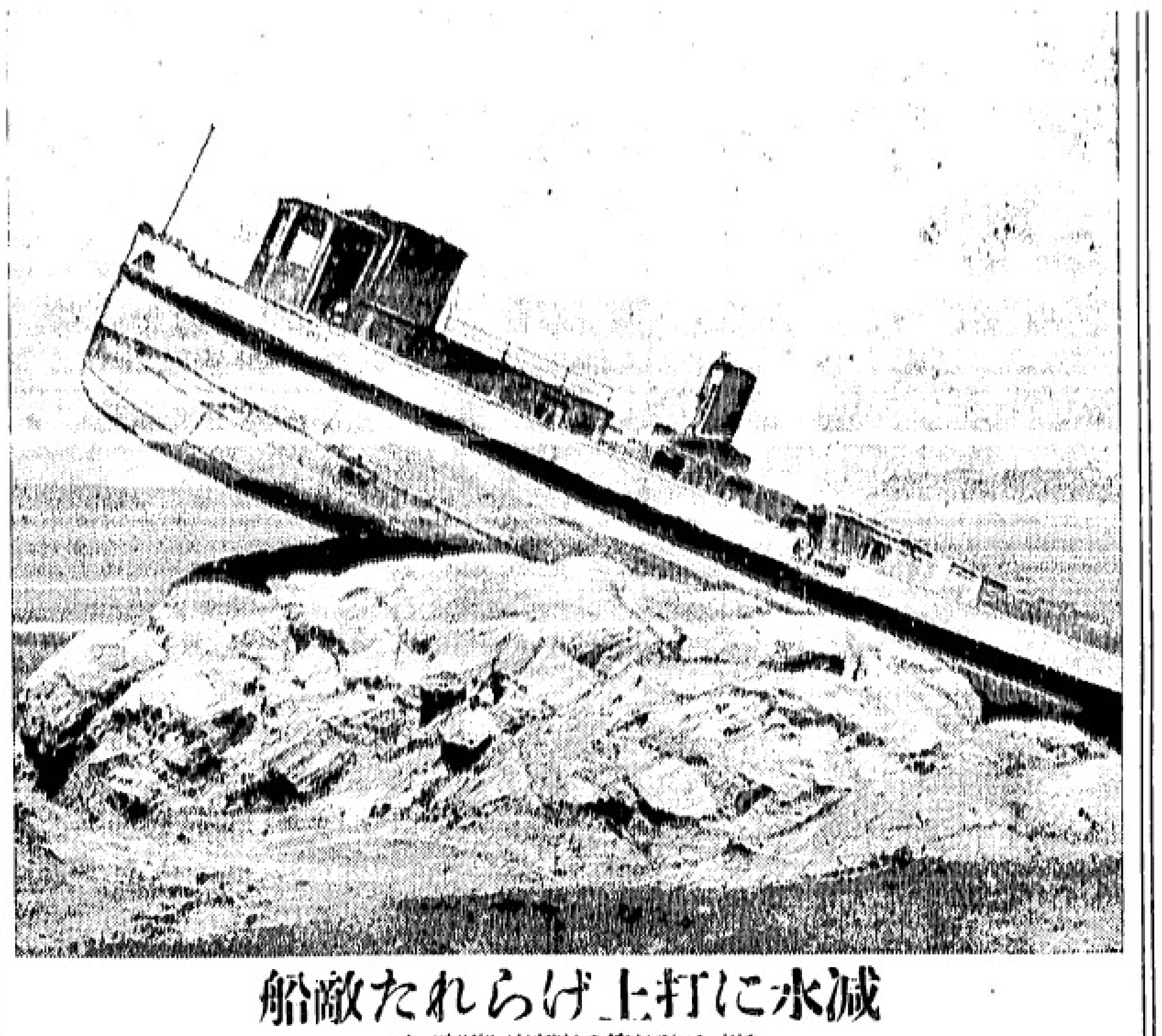
尙ほ中央通信社電は汪の脫出に關し次の如く報じてゐる

汪精衛は雲南省政府主席龍雲との約束により去る十八日重慶より昆明に飛んだが途中飛行時間が長かつたので宿痾を再發し同十九日河内に脫出の隨者が居たので友人の奬めに從ひ廿一日治療の爲め河内に赴いたものである、併し健康が回復すれば直に重慶に歸る筈である

◇

上海廿四日――支那側消息に依れば汪精衛の出國說は愈確實となつた模樣で廿四日國民政府筋の發言人は支那新聞記者に向つて次の如き談話を試みた

汪精衛は病氣の爲め激務に耐へず、その理由で中央に對し四ケ月間の暇暇を求めたもので昆明經由河内に行き同地で治療を受けてゐるが一兩日中に香港に向ひ香港より外遊の途に就く豫定である、彼の側近者は既に香港に在つて汪の外遊手續を執つてゐるが其の行先は何國であるか目下不明である（寫眞は汪精衛）



減水に打上げられた敵船

――揚子江筋の淺沼湖畔にて――

近衛公の辭職
絕對に許れぬ
近衛内閣又も行詰
廣田元外相は？

東京――議會政治が否認されてるといふ譯ではないが議會の威信が殆んど地に墜ちた今日ながら然し矢張り議會も近づいて來れば大小の動きが政界のそこここに見られるやうだ、立消ゆになつたが新黨樹立問題、政友會の總裁決定問題、大衆黨の騷ぎなど表面に現はれたものだが、表面に現はれてない動きも相當にあるやうだ、その中で、そこはかとなく近衛内閣の改造か、辭職か……などゝ云ふ噂もチラホラ耳に入る

極く消息通の話だが近衛内閣もどうも行き詰つたやうで頻りと打開を求めてゐるらしく近衛公が辭職するといつても此の場合それは絕對に許されない事だが、辭職出來ないとなれば或は一部の改造が行はれるのではないか……といふのである

近衛内閣も旣に改造三回、及びその都度味な所を見せて好評を博してゐるが若し更に改造を行ふとなれば改造の上の改造といふ事になるが、一說には某閣僚など評判が惡く少くとも此の人だけは時至らば變るだらうと見られてゐるやうだ、而して消息通の話では廣田元外相がいろ〳〵な意味で今後重要な立場に立つのだらうと見られてゐるやうだ、改變なんて兎角疾風迅雷的に來るものだ、從つてこんな噂も噂として傳へて置かう

敵敗殘兵
餓死か
凍死

漢口廿四日――皇軍の猛攻に擊破された粤漢線成寧、岳州間の南方山岳地帶に逃入した敵敗殘兵の多數は本隊との聯絡を完全に斷切された上最近頓に加はつた寒氣と飢との爲めに今や全く飢餓線上に彷徨し前途に待つものは餓死か凍死と云ふ悲慘な窮地に陷つてゐる

山西省で
新鐵道
開通

北京廿四日――蒙疆と山西とを完全に聯絡する同蒲線寧武・朔縣間約四十キロ（北部山西省）の建設工事は去る十一月初めより我が○○部隊の手により施行中の所この程完成し明廿五日盛大な全通式を擧行するに決した、右建設區間は山西省を縱貫する山岳地帶で建設材料は少く討伐直後のことゝて附近部落民の大部分は避難し去つて苦力募集難に加ふるに敗殘兵の襲擊ある等將兵は文字通り硝煙彈雨下を潛りつゝ山麓に露營して銳意工事を急いだもので、同區間の完成は蒙疆と山西とを完全に握手せしめて產業の開發に貢獻するばかりでなく政治文化は勿論軍事的にも緊要な路線として非常に期待されてゐる

日本の映畫
ステブストン
で上映

來る廿六日、廿七日の兩夜午後七時よりステブストン佛敎會ホールで櫻花會後援の下に新光社提供の映畫が上映される、プログラムは事變ニュース九卷、新興の『人妻眞珠』等でニュースは漢口、廣東占領を含む皇軍の進擊ぶりが紹介される

徐州方面の殘敵
大量的に歸順
昨日も三千人

徐州廿四日――徐州の四圍に蟠踞してゐた支那軍敗殘兵遊擊隊は我が○○部隊の討伐と冬季に入つての飢餓のため全く戰意を喪失してゐるが、大泉（徐州東北方七里）にあつて李冠英、劉伏立は此の程部下三千五十、小銃二千五百六十二、機關銃五十一、彈藥七萬を持つて皇軍に歸順を申出たので廿三日大泉に於て盛大な歸順式が擧行され皇軍に協力して新政府下の治安確保に活躍することゝなつた、○○部隊管下の今日までの歸順兵のの主なるものは金甫豹部下四千五百、孫蘭亭、王縣臣部下四千、張孫義部下百、金耀三部下三百、張行德部下二百などで尙歸順兵續出し徐州を中心とする附近は全く恢復を見るに至つた

日本人庭園業
總會と記念會

日本人庭園業組合は一昨廿二日今年最終役員會を開催し來るべき第十回定期總會及び第十回記念會は一月十二日（木）午後一時から富士で開催に決定、會費は一人五十仙

（一）創立以來の功勞者に對する表彰（二）記念事業として貯金部新設（三）記念號の發刊其他重要協議事項が提出される筈、全組合員は揃つて出席されよと、なほ去る二十日二千六百年奉祝會へ日本人庭園業組合として寄附納入し領事館にその傳達方を依賴した

土曜漫壇

世界の平和
前途遼遠ぢや

黑頭巾

明日はおめでたいクリスマスぢやのう。ワシは基督敎信者ちう譯でもないが、鄕に入れば鄕に從へぢや、人並にメリー・クリスマスといふぞ。何にしても一年位たつのは早いものぢや。クリスマスも、正月もたつたこの間やつたやうぢやつたのに、もうやつて來た。然しこの一年は短いやうで長かつた、日本人としては、いろ〳〵忘れられん事の多い年ぢやつた。と同時にしようちう張りきつた年でもあつた。まアワシらのやうに老年になれば、今年も生きて來たかそれだけで滿足せにやならん。

◇

世界の基督敎國の人々は、每年こうしてクリスト樣の降誕を祝し、人類の上に平和と幸福のあるやうにお祈りするのぢやが世の中は一向平和になりそうもないぞ。今迄は國際間のツラブルも各國の利害問題とか、領土問題などが主な原因ぢやつたが近頃はデモクラシーぢやの、ファッショぢやの、共產主義ぢやの國際關係に思想問題もはいつて來たのぢや。

◇

これがまたワシらのやうな老年ものにはよう判らんが、樂に働いて安樂な生活をやりたいちうのと、國家のために犧牲になつても働かうちうのと、人間が本能的に求める私有財產を認めんちうのやら、まアいろ〳〵な考へを國民それ〴〵に持つて居る時代ぢや。是らの思想が一國の政治となり、國際的摩擦となつとるのが世界の現狀ぢや。そしてこの摩擦は益々激しくなるやうぢや。その上にまだ弱い國の生血を吸ろうちう國もあるのぢや。世界の平和等は、日暮れて道なほ遠しといふものぢや。

◇

平和を愛好することにワシも人後に落ちんが、近頃の平和論者は結果のみ云々しても、その原因を一向探索しようとせん。夫をいふと都合の惡い國はそこいらにいくらでもあるのぢや。支那事變に關して、日本を惡く言つたり、變な抗日デモをやる人間達も、戰爭するのが惡いちうだけで、戰爭の原因をとり除かうとせん。それ所か是ら平和論者が盛んに戰爭の種を蒔いとるのぢや。

◇

是れは個人でも國家でも同じ事ぢやが、自分のやる事許りがいゝものとして、他人のやる事は全部いかんちうことになると絕對に世の中に平和ちうものは來ん。利己主義はどこまで行つても平和の敵ぢや。まア今度の近衛さんの聲明を見るがいゝ、あの公正な日本の態度を、あれでこそ本當な平和が生れるのぢや。ワシは長々と詰らん事を喋つたが、けふで本年は御免を蒙る、また來年喋らして貰ふぞ。）

日本テニス
懸賞
當籤者

例年の通り日本テニス俱樂部で賣出中であつた懸賞附入會券の抽籤は昨夜日本俱樂部で森井悅治氏其他有志立合の上開票の結果當籤者は左の通り決定した

△一等百弗（エー一三二三）西第五街三一六九橋氏

△二等五十弗（ビー六〇二）ス村鄕南四二八ワイ濱西氏

△三等廿五弗（エー一〇六）パウエル街五五八ケー濱脇氏

◉婚約◉　ステブストン在住和歌山縣人倉本次郞氏長男勵治氏と同縣人江崎宮吉氏妹美世子孃は森德藏氏夫妻の媒介に依り去る廿二日夜自宅で親族知人を招き婚約の宴を催した

懸賞總額參千餘弗付の
謝恩券付ちん餅

△鏡餅

二寸	十仙
三寸	十五仙
四寸	廿五仙
五寸	四十仙
六寸	六十仙
七寸	八十仙
八寸	一弗廿仙

△のし餅
一枚（一升五合）六十仙
△豆入、砂糖入、ゴマ入、海苔入、鹽入等のノシ餅（一升五合）七十仙
△ヨーカン　一本廿五仙
△小餅　一個　一仙

本年は特に糯米が暴騰致して居りますが此の非常時に儲けを度外視して大勉强を以て右の通り協定致しましたから左記商店に御用命下さいまして偏にお買上の程を願上げます

パウエル街五一九　電話ハイ三五三六エキス　林一心堂
パウエル街三一五　電話トリニテー二七八エル　林榮進堂
パウエル街三五九　電話シーモア二七二九　かすが菓子店
パウエル街三三二　むさしや菓子店
パウエル街四二三　電話ハイランド六二二　永見菓子店
パウエル街三五七　電話シーモア七九三五　鈴木菓子店

日本行各汽船切符販賣
日本郵船、シーピーアール、アメリカンライン
▲再渡航證明、移民官手續、妻子及使用人呼寄手續
▲出生、死亡、婚姻等屆書、加奈陀政府出生屆手續
▲歸化證にて當國旅券下附及妻子呼寄手續　其他一般代辦
晩香坡市パウエル街三三五
中山義一事務所
電話ドグラス三九〇四
住宅ハイ二二〇七アール

Manufacturers Life
○御子樣の貯蓄心涵養のため
○御孃樣の結婚費用用意のため
○他日事業の資金に當てるため
○來るべき老境の準備のため
○御家族の生活安定保證のため
當會社は世界卅二ヶ國及日本の大都市に支店又は代理店を有します
マニュファクチャラース生命保險
晩市アレキサンダー街三〇二　電話ダグ二八〇三
代理　信夫保險事務所
日本人唯一の保險士　信夫三郎

大勉強
晩香坡市パウエル街二六八
杉山運送舍
電話ダグラス三〇五九
天野德運送

○寒さが來ました、ころばぬ先きの杖！
△風邪引き易く……身体虚弱の人たちは是非共ハリバを……
◆ハリバオイル　プレーンの分　一五〇　九五　一、五五
キャプスル　ビタミンD入分　一七五　一、二五　二、二五
▣腎臟病の特効新藥サチアール　一、二〇
△ラバーユタンポ
四九仙以上各種
△金製のユタンポ
△ワタマン万年筆
△文房具小間物類
文化商會
パウエル街二五〇　電話シー四〇八七

◇謝恩券付大賣出し◇
お正月への御支度に
新鮮なものを取揃へまして
大勉強を致して居ります
◆里芋（大）　三斤　廿五仙
◆生蓮根（上）　一斤　廿三仙
◆生栗　二斤　廿五仙
◆勝栗　半斤　廿五仙
◆江州新澤庵
◆奈良漬　一斤　三十仙
優良品を最も安く
香村商店
パウエル街二六九　電話ドグラス九二一

造船及修繕
日發デーゼルエンヂン總代理
スタンレーパーク造船所

吉野
御料理

ピアノ教授
經驗は豊富教授は親切
トロント音樂學校

「米は米屋へ」
▲ハクマイ印　百斤入　五、七五
▲マル特印　同　五、四五
東ヘスチングス街六四九
電話ハイランド八八九
現金で安く買へる店

御結婚式御披露用日本振袖貸します
長髮短髮　遠近に拘はらず出張いたします
▲オイルパーマネントウエーヴ
チエリー美粧院

助產
電話シーモア五八四六アール　キーファー街二二二　松岡久枝
電話ハイランド二五九八エキス　マヤール街二一二五　高橋貴志子

藤原氏が大學を新設

實業界引退に際し技術者養成報國

死後は母校慶應へ寄贈

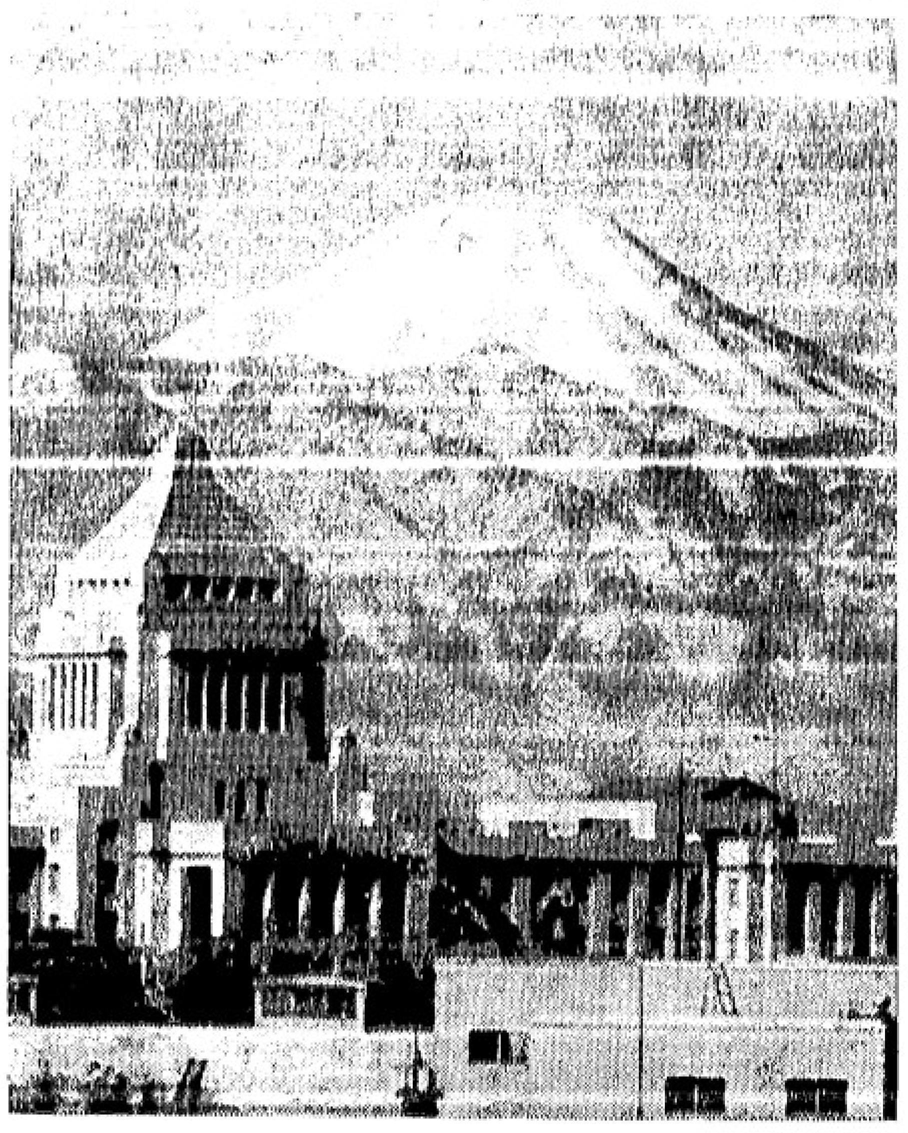
東京廿四日―古稀を迎へた製紙王藤原銀次郎氏は廿四日四十年間の實業生活の第一線から引退したが今後は最後の御奉公に日本現下に最も必要な技術者教育に當る事となり巨萬の私財を投げ出して財團法人藤原工業大學、同豫科、同高等工業學校を設立、學長には現慶應義塾々長小泉信三博士を迎へ自らは理事の名稱で同大學の經營に專任する事となり二十四日午後三時其計畫を發表した

◇

此の大學は藤原氏の存命中だけ藤原工業大學と稱し死後は全財産を擧げて維持費とし慶應義塾に寄附する事になつて居るが流石は成功者だけに藤原氏は語る

「私も四十年間實業方面の仕事をして參りまして古稀を迎へました、此の度私は多年辛勞を重ねて來た王子製紙を去ることになりましたが私は御覧の樣に健康です、まだ〳〵働けます、私は子供がありません、孫子を迎へるとしてもなか〳〵適當な人がありません、アメリカのスタンフォード大學はスタンフォードと云ふ人の寄附で出來たものです此大學がどれ位アメリカの文化に寄與したか知れません、私にも此か七十年間に貯へた金があります、金にも魂があります、魂の籠つた使ひ方をせねば金に氣の毒です、日本は技術者が最も必要としてゐます、今までの大學は象牙の塔に籠り過ぎてゐます、私の教育方針は實地教育を主とし附近の工場を教室に實驗や論議だけを校舎でやらうと思ひます、技術者は儉素で煤煙の中で育てねばいけないと思ひます、之が私が工業大學の設立を思ひ立つた理由です教育のことは小泉塾長が最も適當と思ひますので學長をお願ひ致す事にし經營の方は私が自信がありますので私がやらうと思つてゐる次第です、私の死後は母校の慶應大學に私の財産を維持費として是に讓へ寄附致すことにします」

王子製紙會長藤原銀次郎氏は社長の椅子を勇退し取締役となり新社長には副社長の高島菊次郎氏が決定



富士と東京の帝國議事堂、日本の議會は本日召集され成立、近く開院式擧行

ビルマでも日本人に壓迫

英國の援蔣武器輸送 一種の商賣と

上海廿四日―ビルマ歸貫からの確な情報に依れば英國の援蔣機關となつたラングーンに於ては現にスタンノオード號が武器彈藥を此處に陸揚して以來武器輸送路線として異常注目されてゐるが、一方ビルマ政廳は其の反響を輕減してスタンノオード號より陸揚した武器を蘭貢市の東部スーダンにある倉庫に保管して毎夜一、二台東部國境方面に輸送しつゝあり、危險性に富む物はイラワジ河口會社の貨物船に積んでバーモへ輸送して居る

◇

目下ラングーンには支那の西南運輸公司の支店があり武器輸送の關係者が多數入込んでゐるが支店長陳某は毎日數回に亘りビルマ鐵道廳を訪れて輸送上の打合せを行つてゐる、又武器買入の必要上ラングーンに新設した支那銀行の支店は十九日より營業を開始し支那新聞に半頁大の廣告を掲げて華僑に呼びかけて居る

◇

ルマ官憲は武器供給は一種の商賣だと抗辯し何等反省の色を見せて居ないばかりでなく入國日本人に甚だしい壓迫を加へてゐる

尚は國境方面の現場を見るに去る五日武器を滿載したトラック廿三臺はラシオを出發して昆明へ向ひ十六日夜歸還したが、輸送路の不完全の爲めに二臺のトラック破損した

◇

蔣政權では此の輸送のためにトラック一臺に就き四百五十ルピーといふ高い賃銀を支拂つてゐる、又確實なる情報によれば目下雲南省内に於ては法幣の價格は下落と共に大量のビルマ紙幣が流通し英國の雲南進出に便宜を與へて居る現象を呈してゐるとの事である

函館ロシア領事館 突然閉鎖さる

日露漁業問題から 遂に領事は引揚げ

函館廿四日―日露漁業交渉を繞りその動向を注目されて居たソ聯函館領事グオツヤー・バブリチエは廿四日午後一時突然函館市長を訪問し

「今回大使館の命令に依つて函館領事館を閉鎖することになりました、併し國交が整調次第再び開館するだらうと存じますが、殘念ながら一時引揚げる事になりました、色々御世話になりました」

と閉鎖引揚の挨拶をなし會談十分にして辭去した、茲に函館領事館は閉鎖されることが公表され領事は殘務整理の爲め二、三日を費やし退館する豫定である

アメリカ 大西洋新艦隊

常設に決定 對ドイツ關係で

アメリカとドイツの間柄が近頃面白くなくなりアメリカ内務長官のドイツ攻撃演説問題から惡くすると兩國の外交的斷絶となるかも知れぬと一部では心配してゐる模樣だがアメリカ海軍は此の事情に鑑み大西洋に常設新艦隊を置くことに決定し對獨事態に備へることになつた

◇

今春ドイツがオーストリア合併の最中アメリカ海軍は既に太平洋艦隊から若干の艦艇を割いて大西洋に廻付し爾來今日まで臨時的な大西洋艦隊を設けてゐたものだが今回いよ〳〵是を常設とすることになり一月六日を以て實施するものである

新大西洋艦隊は戰艦四隻、巡洋艦八隻、驅逐艦二十三隻から成るもの

◇

なほ右のほかにアメリカはドイツに對する經濟的手段を執らねばならぬ場合あるを豫想し目下研究中だが完全輸出禁止等もその一つとされてゐる

クリスマスで 喧嘩中止

ドイツとアメリカの喧嘩は最初ドイツの抗議をアメリカが一蹴し同時にドイツを非難した爲めお次はドイツの番となつてゐたが、本日のベルリン電報によると宣傳省スポークスマンは

アメリカ國務長官代理のドイツ抗議拒絶は甚だ遺憾であるが我等はクリスマス精神を傷けたくないから喧嘩は中止する、ナチスは異教徒の集まりだと云つて居るものもあるが我等は或クリスチャン國民より以上クリスチャン的なんだ

と皮肉を並べてゐる

◇

尚アメリカ上院外交關係委員長のステートメント中、アメリカ人は日本の政府を好まず、又ドイツの政府を好まずとあつたに對しドイツは

ドイツの政府は選擧で百パーセントの國民の支持を得た、アメリカの選擧は百パーセントの支持なし

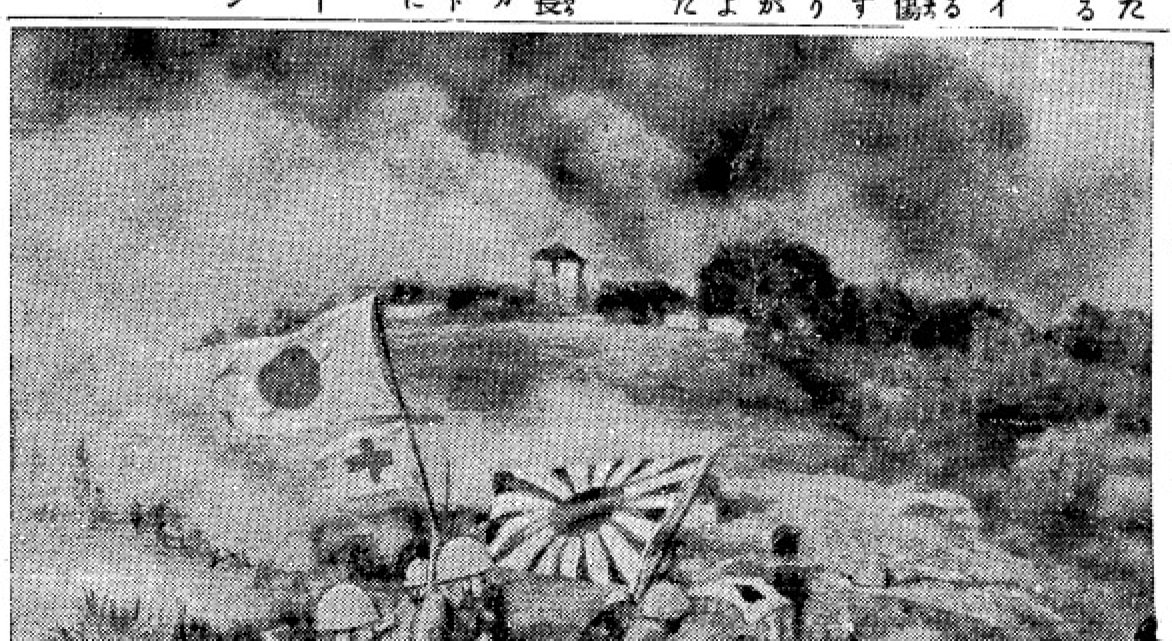
と言ひ返してゐる

日本人商店とハラデー

日本人各商店はクリスマス・ハラデーにつき廿六、廿七兩日は休業、二十八日(水)は午後五時迄營業する

公休日と郵便

十二月廿六日(月)及び一月二日(月)のハラデーに晩香坡郵便局は公休日法により郵便物をコレクトし且つ住宅區域への配達を行ふ、本局も支局も午前中は事務を執る



二虎島占領、海軍陸戰隊鈴木部隊の勇戰

支那側のみた 日支軍の損害

支那軍の死傷者は タッタ百十万と

蘆溝橋戰開始以來十六ケ月、我等は之を三期に分けて彼我損害を比較して見よう、然して今や日軍の士氣愈銷沈に赴き、我は軍事委員長蔣中正抗戰の意示を表示し士氣旺なりと冒頭し當地支那字紙の掲載する上海電は次の如く報じてゐる

◇

即ち第一期内に於ける日軍の傷亡七十餘萬、占領地帶はチャハル、綏遠、河北及び山西、山東、江蘇、浙江の一部及び安徽の一角

◇

第二期に於ける日軍の傷亡二十萬、占領地帶は山西、山東の一半、並に河南、安徽、江蘇の一角

◇

第三期内に於ける日軍の傷亡四十萬、占領地帶は長江一帶及び廣東に及ぶ、傷亡と占領地帶を比較するに第一期は死傷少く、占領面積多く第二期は死傷多く占領面積少く、第三期は死傷極めて多く而して占領面積少し

◇

而して我軍(支那軍)を觀るに

△第一抗戰に於て小銃八十萬を損し、死傷五十萬人

△第二期抗戰に於ては小銃十萬、死傷四十萬に及ばず

△第三期抗戰に於ては小銃十萬に及ばず、傷兵僅か二十萬死亡數萬のみ

◇

而して日軍の損害多く占領少くなるに比し、我軍の死傷と占領地帶と正比例して減少するを見る秋、來らんとする第四期抗戰の勝利固より我れにありと勝手極まる數字を擧げて居る

本紙の休刊

明後二十六日(月)はクリスマス・ハラデーに付本紙は休刊

ハナシの種

◇晩香坡中華民國國民抗日救國總會は全支那人在留民に對して左の通告を發した、即ち意譯で示すと

「通告、近日多量の魯邑晩香坡に來てゐる、此の魯邑は十中九までは一つに日賊玻璃屋の出産するものにして同胞は是を知らず購買してゐるかも知らぬ、これ日貨不買の本旨に違ふを以て直に買ふを止めよ」

◇そも〳〵此の魯邑とは何か――と調べてみると例のルバーブのこと、日賊玻璃屋とは日本人のグリーン・ハウスの事だとは成る程ね

◇明日のクリスマス・デーには少しばかり雪が降ると天氣豫報には出て居る、降るか降らぬか明日にならねば判るまいテ

晩市西ヂョーヂヤ街一九六九
電話ツリニチー四七〇二

電話 ダグラス 七二三

晩市メーン街一九一一
電話ツリニチー五九〇エル

▲最上モチ白米 五十斤入 三、二五
▲白サトウ 十斤包 五四

649 Hastings St. E.
Vancouver, B. C.

◉下熱膏 手販賣

電話シー五三三三

西第五街五五
電話フェヤ六二六三エル

吉原登代

御禮

義弟杉延啓三及愚妻歸國に際しては態々御見送り且つ鄭重なる御餞別を忝うし深く感謝致居候一々參堂御禮可申上筈の處乍畧儀以紙上厚く御禮申述候

十二月廿二日

渡邊高藏

印刷物の御注文は熟練した專門職工と完備した設備のある大陸印刷部で

不動々産賣買
各種保險代理
其他一般代理事務並に自動車事故に關しては丁寧且迅速に御取扱ひ申します

仲介業 水原事務所
晩市パウエル街二四三
電話シーモア三四四七
▼日本行船客切符取扱店

越
運送業
パウエル街二三八
電話シー三五二八

日本帝國公債賣買
○英米佛貨債
四分利付佛貨公債專門
公債買入れには金融の便を計ります
シ・エム・オリバー株式會社
151 Hastings St. W.
Tel. Seymour 8024
日本人部 田元實
電話ベビウ七五八四アール

法律事務所
エッチ・ヤング
ドミニオン・バンク建物内一〇〇九號室
電話シーモア二七八七
(日本語を話します)

シンガーミシン
日本人最古の經驗ある代理人から御求めになれば即座に修繕其他の事が間にあひ皆樣の御便利の御徳であります、ミシンの事は御電話次第速刻御相談に御伺ひ致します
フランクリン街一七六六
電話ハイ五九七八アール
柳澤元仁

夫 末松 儀本日葬送の際は御多忙中にも拘らず態々御會葬被下御芳情の程誠に難有深謝の至りに候早速拜趨御禮可申述べき筈の處取込混雜中に付乍畧儀以紙上御挨拶申上候

十二月廿四日

妻 篠ヨシオ
長女 初枝
三男 末志
友人一同

家具類一切
ストーブ各種
ピアノ、冷藏庫、洗濯ミシン
ラヂオ各種
容易な月賦拂で御買求下さい
晩市東ヘスチング街二四三三
フォースト商會
電話ハイ四五二二
志賀一
自宅電話ケリス一四三三アール

結婚及葬式用花類
パウエル街二七〇
中村花屋
電話シー五九三五

結婚の寫眞は
新式の背景と獨特の技術を持つ
ムラカミ寫眞館で
東ヘスチングス街一一一二
パウエル街二一四
電話シー七七四五
自宅フェアモント三六二七エル
村上寫眞館

○土地家屋、ルーミングハウス
○各種商店ブレス屋等見込ある場所に安價な賣物澤山あり
○火災自動車盗難保險
一般公認代理業
奧村事務所
晩市パウエル街參參四
電話シー二八壹貳
住宅ハイ三〇六三アール

▲技術の優秀▲迅速▲低廉
は本工場の特長であつて既に各位より稱讚を辱うして居ります殊に邦人熟練工が働いて居りますから此點非常に皆樣の御滿足を得て居ります何卒御引立の程御願致します
ユニオン造船所
機械修繕部
晩市ピッドウエル街
電話ツリニチー三〇一
自宅フレザー一六九九エル

Singer Sewing Machine Co.
393 Powell St. Shop Phone Sey. 1931L

本社は日本人各位の御便利の爲め各種ミシンをパウエル街ショップに取揃へて居ります
新古ミシン取換へにも應じます
新ミシンのお求めの方は是非當店に御用命下さい
附屬品一切も取揃へてあります
マネジャー 鶴田收藏
パウエル街三九三
電話シー一九三一エル
自宅ツリニテ九七一エル

創立三拾周年記念
本日より來る一月卅一日迄
三割引撮影致します
各種の寫眞
藤原寫眞館
パウエル街三七九
電話シーモア五八八二

花
花束花輪
一切の御用は是非當店へ
晩市西第四街二三五六
(キチラノ圖書館前)

金魚 小鳥
イーノー花屋
佐々木菊三郎
電話ベービユ七八八一

舞踊教授所
若柳流師匠
外海トミ
晩市パウエル街三五三

ピアノ及び
聲樂教授
鵬本文子
ユ・チ・シ・エ・ム
晩市プリンセス街二四八
電話ハイ五六一八一エル

ソーダスト
コールスペシャル
「ナナイモ・ウエリントン」
○一噸 ナッツ 九弗五十仙
○エッグ、ラムプ九弗九十五仙
○外に上等品 七弗五十仙以上
主任 小林一知
P.K. Sawdust Supply
1935 W. 1st Ave
Phone Bay. 151

ヤマ タキシー
電話シー一四一四
1415

高田 タキシー
電話 ドグラス 八五六
シーモア 8757

ショワタキシー
シーモア二八八七
パウエル街二六一

オーケータキシー
西第二街一六七七
電話ベエヤユ八一五五エル

名畑 タキシー
ハイランド七六五

晩市日本人タキシ
○今回日本人タキシー業者は全部(メーター)に依つて料金を申受ける事に致しました

制服の街（せいふくのまち）

竹田敏彦

（105）

戰果（七）

喜雄も、續いて部屋を出て行かうとするを、

「ちよつと待て……」

背後から、晋平に呼び止められた。

「まあ、かけろ……」

晋平は、殊更威嚴の色をほのめかして、直子のゐた椅子の方を顎で示した。

「御用ですか……」

喜雄は、父が何をいひ出すかと思つて、いくらか警戒の氣味で席についた。

「何處で御馳走になつてきた？」

「ニユーグランドへ行きました」

「さうか……」

晋平は、マッチを拔いて、葉卷に火をつけると、卓の上へ半身を乘出した。

「さうだ、順子さんの話も、決心がついたか」

「はア……」

「それやよかつた……」

晋平は、いつたが、

「そこでだ、先方も御所様の御嫁様ぢや。さう〳〵いつまでも交際々々で引張つておく譯にも行くまい。今お母さんが相談してゐた處だが、もうぼつ〳〵式の日取りや、結納の話なども、決めておかねばなるまい……と思うたぢや」

「はア……」

「いや、さういふことにして、お父さんも、お前の花嫁さんを早見しくるかの。はつはは」

晋平は、喜雄の機嫌をとるやうに笑つて、

「アチラで相談なりや、それでまアお前も、嫁が決る譯だ。これからは、村瀬の家なぞへ、餘り近づかんことだなの」

「……」

「お前は別に何といふ考へはないにしても、先方は若い娘ばかりぢや。どういふ誤解をうけないにも限らないから、順子さんの御家族や、平田さんの立場にもなつて、これだけははつきり約束しておいてもらはんと、困るぞ、さうぢやないか」

晋平は、父親らしい柔和な微笑をたゝへていつたが、ぢつと喜雄の顏を覗いた眼眸は眞劍だつた。

喜雄は、はつとして顏を上げた。瞬間、今日の川瀬[illegible]の身の上話が、勃然と記憶に湧き上がつてきた。

父はこの縁談で、自分の政略の障害を拂はうとしてゐるのだ。さう思ふと、にや〳〵自分を覗いてゐる晋平の笑顏までが醜惡なもののやうに、狡猾なものに見えた。

「結構です……いや、それでお母さんも安心するだらう……」

「しかしお父さん、僕にも一つ條件があります」

喜雄はかういつて、晋平を見上げた。

「何だ……」

「村瀬さんへは、僕ばかりでなく、お父さんにも近づいていただきたくないのです」

「何故だね……わしが村瀬家へ寄付かないといつて、今まで憤慨してゐたお前ぢやないか」

晋平は、眉をひそめたが、何と思つたか、急に、

「いや、お前が、たつて要求するなら、それもよからう。お前の縁談には代へられないからの。はつはは」

大きく笑つた時、扉が開いて

「あなた、何をしていらつしやいますの。これから、例の御相談や何かで、平田様の奥様がお待ち兼ねでいらつしやいますわよ……喜雄、あんたは、順子さんを、お部屋へでも御案内して、お話していらつしやい」

命令するやうにいつた。

利洋お菓子一切
豊富に取揃へて
ございます

鈴木菓子店
パウエル街三五七
電話シー七九三五

月刊雜誌

沙羅乙女（さらをとめ）

獅子文六

（93）

野分（一）

やがて、電車がきた。姉弟は空いてる座席に、列んで腰かけた。

「あア、草臥れた……。姉さん、僕、少し給仕が嫌んなつてきたよ」

吉郎は、ダルさうな欠伸をした。

「そんなことをいふもんぢやないわ。姉さんだつて、一日働いてるんだもの」

「うん。僕も給仕だけなら、そんなに疲れやしないんだ。夜學が兩方なんで耐まらないんだ。今日、また一人、止した奴があるんだよ——肋膜になつて」

「サア」

「僕が入れ交はりになつた奴は肺尖カタルだつたんださ」

町子は、暗い氣持になつた。

發育盛りの少年が、終日、日光と空氣に惠まれない建物の中で働いて、疲れ切つた體を、夜の教室へ引摺つてゆく——それがいかに無理であるとかを町子も今迄考へないではなかつた。だが、夜學卒業の免狀でも持つてゐなかつたら、見習社員になる途が絶たれてゐるではないか。

「體が、一番大事だわ。少しでも氣分が惡かつたら、銀行を休む方がいゝわよ。後で、わたしから、塙さんによくお詫びしとくから……」

町子は、それ以上に、弟を庇つてやることのできないのを、悲しく思つた。

「うん。だけど……塙さんも、なんだか、以前みたいに、親切でなくなつちやつた」

吉郎は、フテ腐れたやうにいつた。

「あら、どうして？」

「夏休みに、リーダーを教はりに行つたら、二度とも、斷られちやつた」

「なにか、お忙しいことがあつたのよ」

「とても、この頃、ツンケンしてるんだ。惡い事があるなら、叱ればいゝのに、叱つてもくれないんだ」

弟の言葉に、もう、町子は答へなかつた。

塙と氣まづい別れかたをしてから、もう十日も經つてゐた。その後、塙は一度も店に現れないし、手紙もくれなかつた。しかし、彼女は、少しも心配してゐなかつた。十日や一月、逢はずにゐたつて、それが何であらう。信じ合つた心と心は、鋼よりも固くなければならない——彼女は、弟の訴への中から黒い影を引出す氣持になれなかつた。

三河島で、電車を降りて二人は暗い道を話しながら、進んだ。家の近くへくると、吉郎が

「おや、姉さん、家は、まだ戸が閉めてないぜ」

「あら、ほんと」

町子は、我が家の窓に、カンカン燈火の輝いてるのを見た。やがて、圭介の調子外れな高笑ひが、往來まで響いてきた。

「……大山のヤンハレ、山にイ登るツ、いつ登るツ……」

よほど氣持よく醉つた時でないと、圭介はその故郷の中國地方の民謠を、口にしなかつた。顏を眞赤に、胴間聲を張り上げ、體を左右に搖りながら、手拍子をうつてる前には、あらかた空になつた一升壜、鰹の罐詰、佃煮、香の物などが、汚らしくならんでゐる。

「ハツハツハ、久しぶりで、貴公のヤンハレが出たのう」

と、これも、禿げた頭の地まで赤くそめて、福田老人が怪しい手つきで、盃を口へもつてゆくところだつた。

「まア……」

臺所から上つて來た町子は、この樣子を見て、呆れて口が塞がらなかつた。

「おウ、歸つてきたのか……町子も、鼻吉も、こつちへ來い。いゝ話を聞かせてやるぞ」

「いやア、お嬢さん……遠山君も偉い仕事をしでかしましたね。今日になつて、始めて考案の正體を、わしに明かすんぢやから、人が惡い。それまでは默つてわしに水銀の世話させて」

と、福田老人が口を出すのを止めて、圭介は話し始めた。

●日本行汽船發着表

船名　發　着

◉晩市ヘネー●ミツシヨン●スターデ（ダンズミア街五七〇）

▲晩市發　前七時十五分後二時十五

▲ビクトリア行　發　前十時三十分後十二時　着　後六時三十五分前七時

▲ホ村及プリンス●ルパート行　シービー（水）後八時　レー・エス・アール

◉ユニオン汽船　ブリタニヤ及ウツドフアイバー（前九時）火金（後五時）

◉シービー列車（東部行）　發　前十時　後七時十五分

▲卵

◘晩香坡市場

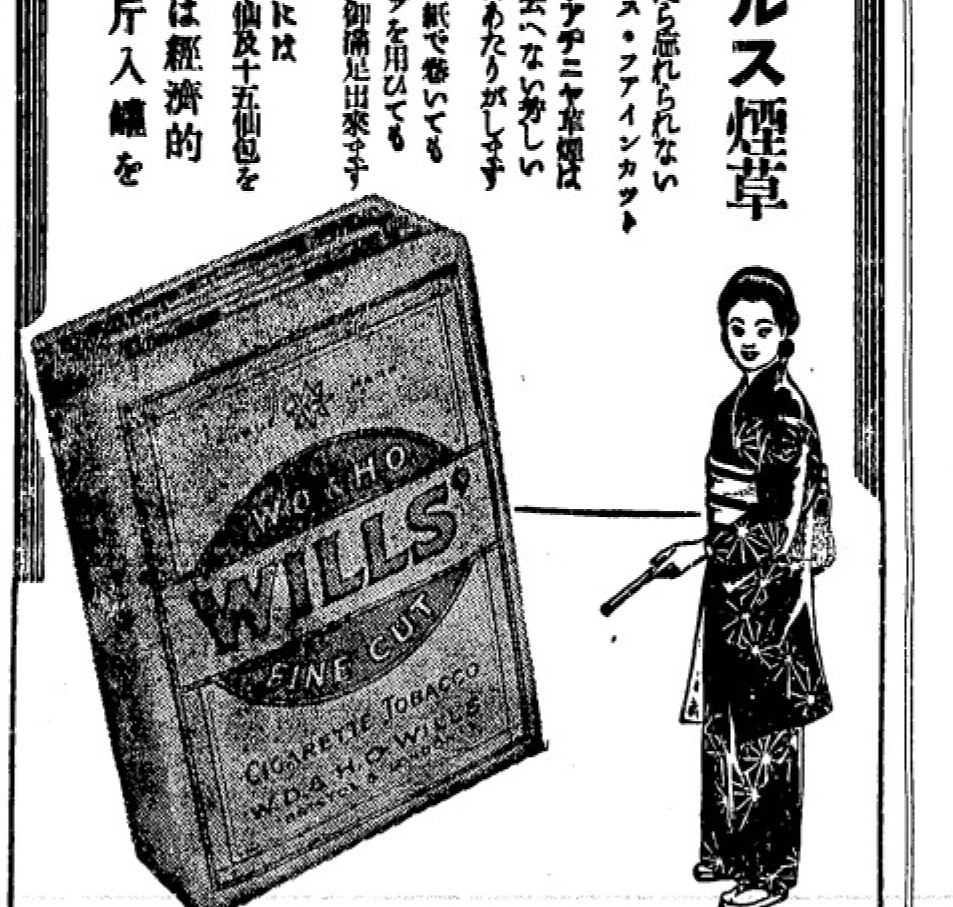
卸値　三五

▲アツプル　一箱　八五—一、二五
セロリ　一〇—一五
レタス　〇五—〇八
キユリ　三個　一〇

▲生　肉

卸値

◉日本行郵便物本局締切日
（書留は卅分、小包は二時間前
爲替受付後入時半（土）後一時迄）



ウイルス煙草

一度吸つたら忘れられない
ウイルス・フアインカット

色の良いヴアヂニヤ煙草は
何とも云へない芳しい
口あたりが致します

シガレツト紙で卷いても
チユーブを用ひても
常に御滿足出來ます

ポケットには
十仙及十五仙包を

家庭には經濟的
な半斤入罐を

◆評判の帽子店

……愈よ、歳暮が近づいて參りました、プレゼントにはスマートなハットをお奬めします

日本人皆様に特別のサービスを致します

DOMINION HAT STORE
晩市グランビル街九一八
電話 シーモア 六六八六

VANCOUVER PACIFIC
PAPER CO. LTD.

紙の御用は、當會社へ

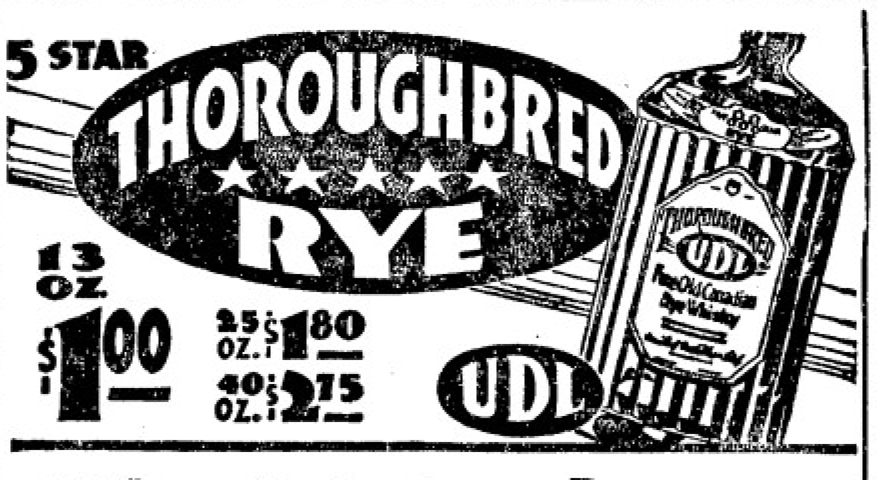
包紙、紙袋、色紙、油紙、トイレットペーパー、其他ペーパー類一切
タクリ糸、カザリ糸、文房具種々御賣

ワター街一六〇
晩香坡パシフイツク・ペーパー會社
日本人部代理
堀 詩 次 郎
電話 本社ツリニチー六二二二
自宅シー二六五九

トタン細工電氣器具
ケッチン道具其他
大勉强
晩市メーン街二〇六
ビーシー金物店
電話 ダグラス五五三六

石塔商　花崗岩、大理石の紀念碑調製
キーレヤン・ビユー墓地近く
晩市キングスウエー三〇七〇
電話カールトン一九五
又はカールトン七四七アール二
Kingsway Monumental Works

カステラ
カフイー
晩市パウエル街三九二
住よし



此の風味さ
醉心地
他にないウマさ
スローブレッド
ラ イ
十三オンス入　特價　一弗
廿五オンス入　一弗八十仙
四十オンス入　二弗七十五仙

此の廣告は州政府又は酒類管理局から發表したのではありません

新着品

▲モチ米　▲小豆
▲黒豆　▲白イン元豆
▲キナコ　▲上新粉
▲片クリ粉　▲サラシアン
▲數の子　▲田作
▲寒天 赤、白　▲伊豆スルメ
▲青板昆布　▲白板昆布

其他鮮魚 肉類 青物

新魚市場（ニューフイシ マーケット）
晩市パウエル街三九四
電話ツリニテー二九九六

日本郵船 C.P.R.
アメリカンライン
日本行船切符
C. P. Express
Money Order
販賣代理店
横濱正金銀行預金
送金無手數料取扱

和洋食料雜貨精米

新西院市
西口商店
電話 壹壹六壹—一八八五
住宅九〇九X

謹啓　貴店益々御繁榮の事と存じます、扨て私は貴店より一九三五年に四プライ、網目五吋八分ノ七、六十長さ二百尋のキングビシヤ鮭ギルネットを購入致し其年は二週間使用し好成績を收め三六年に二週間、昨年は一週間使用致しました、今年はそのギルネットを三週間使ひ千二百匹のサカイを漁獲しました、私は今後まだ〳〵使用に堪へ得るものと存じます、來年も使ふつもりですが右の事實は貴店により興味あるものと思ひ一筆致した譯で御座います

アナシス島
エス鈴木生 拜

エドワード・リップセット
船具店 御中

船道具一切取揃へてあります卸店
エドワード・リップセット店
晩市ワター街六八
▲代理店（ステブストン）新出吉太郎

日本人には
どんな美味しい御馳走の後でも
お漬物が無くては

品名	量	價
高根漬（廿口澤庵）	一斤	一五
横濱澤庵	三斤	二五
江州澤庵	三斤	二五
御歳暮には 奈良漬化粧樽入		二、二五

日本品　美味しくて經濟的で
其上お國の爲になる
（謝恩券付賣出し月末迄）

良い品をお安く
晩香坡　ナマイナス　ミツシヨン
古屋商店
電話シーモア二九三三

PLF
ソーダスト
薪炭
電話にて御注文下されば直ぐにお届けいたします
パウエル製材
薪炭會社
パウエル街一三五五
電話ハイ四五六七 四五六八

當用日記各種　博文館
昭和十四年御[illegible]　一〇仙
明治天皇御製謹話　九〇仙　千葉胤明
戰爭と日本精神倫理　一、二〇　谷口雅春
輝く皇國軍歌集　一〇仙

内田書籍店
電話シー四一三〇
S.UCHIDA
347 Powell Street,
Vancouver, B. C.

年末謝恩大賣出し

寫眞機
化粧品セット
マニキユアーセット
ワタマン万年筆
各種玩具
生花用具
各種花瓶
各種床置

お値段はいろ〳〵
種類は豊富
先づ御一覧下さい

賣出中　五割引品
• エバシヤープペンシル
• オール万年筆
• ベリーセット
四弗前後のもの　二弗

晩市パウエル街三九〇　電話シー三八三一
近藤 特許賣藥 店
O KONDO 390 Powell St. Vancouver, B.C.

慶安隠密陣

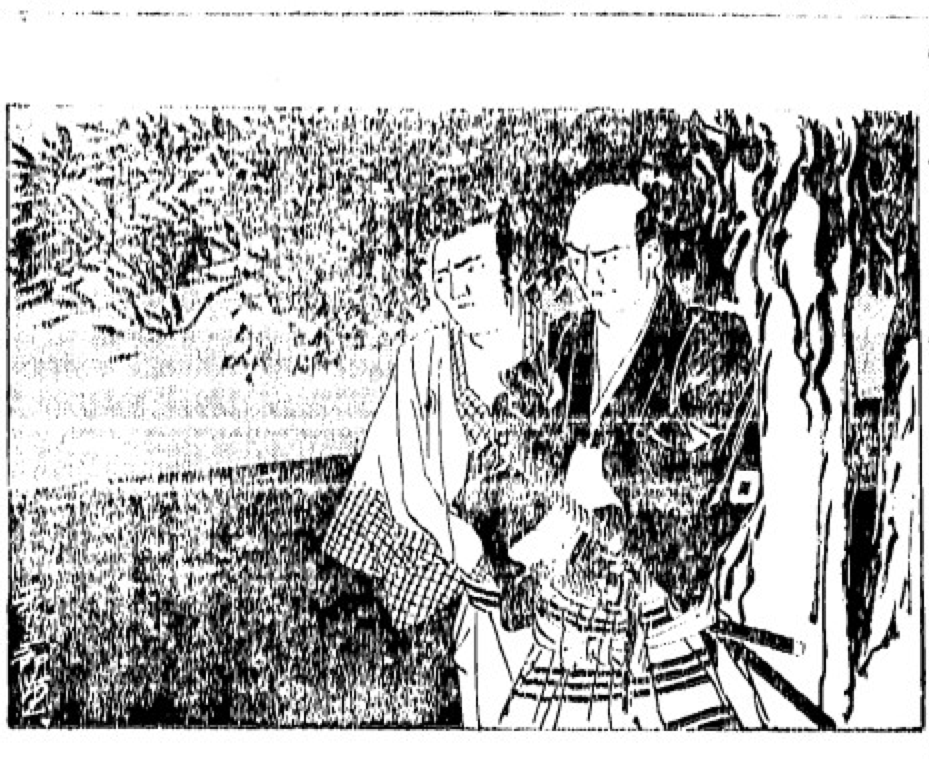
多賀容一作
香川秀五郎畫

其七十三

まひるの夢（十三）

「結局、理窟も何も入らないわけだ。やるときめたら、たゞ全力を傾けてやるのだ。もう俺はどんなことがあつても、わきへ引かないぞ。進むばかりだ。このうへでは、俺は、断じて他人に譲ることのない人間だ」

「それが、貴公の良いところでもあり、悪いところだ。われわれは貴公のそれに、憧憬に近いものとして見てゐるが、世間では、どうかな。まあ、遠慮なくいふぞ……」



「遠慮なくいふぞ、なんだ？」

と、忠彌は友が途切つた言葉を催促した。

ちらッと、忠彌を見返つて、こちらも他意なく明るい微笑をふくみながら、

「ふむ、つまり貴公は、剛情すぎると思ふのだ。いつも言ふことだが、後へ退かなくて前ばかり見すぎ悪くいへば、猪武者だ」

「はゝは……」

忠彌は、例の笑ひ聲を揚げた

「違ひない。剛情すぎるだらう悪くいはなくても、猪武者に違ひないのだ。しかし、俺は、俺のやつたことには、これまで一度として後悔したことはない自分の信じてゐることなのだから……」

「まあ、いゝ――時に……」

と、八郎右衛門は、すこし聲の調子を落した。

「貴公は、今度のことを、むつかしいと思つたことがあるか？」

「俺は、そんなことを、考へないさ」

投げるやうにである。

「幕府を倒すこと、それだけを俺は考へてゐる、いまゝでもそれだつた。今後も、それだ。成否など考へてゐて、幕府を倒す大事業が出來るものではない。それだけで、いゝのではないだらうか。やるだけのことを心のまゝやるといふのは、男子としての本懐だ。俺は満足してゐる。敵は、徳川といふ大物……」

「丸橋氏。聲が高い」

「なあに大丈夫だ。こんな夜中に盗み聴く奴もないだらう」

忠彌は、強いことを言ひながらそれでもやはり用心深く聲をひそめた。

「俺は、とにかく、物事の成否など考慮に入れない男だ。勝つに越したことはないよ。だが、人間のやることだもの、運だからなあ。倒れてのちやむ、の意氣さ」

「それはさうだが、けれど……」

「けれど、も何もないさ、それとも、貴公は不成功に終るとでも思つてゐるのか？」

ちよつと鋭い目が、眞直に友の顔を見詰めた。

「いや、思つてゐないよ。しかしこれは事を起すに當つて、一度は考慮に入るべき問題だと思ふ。入れても悪くなからう。勝算のない仕事なら、次の機會を待つやうに――。勿論、拙者も先生を信じてゐる。先生はその方がおやりになる仕事だからきつと成功なさると思つてゐる」

「それでいゝぢやないか、もう考へる必要はない」忠彌が、微笑して斯う言つて、二人は沈默した。

雨のあがつた深夜のしづけさは肌寒く感じられるくらゐだつた。くろぐろと續いてゐる屋敷町のあたりから、犬の聲が聞こえてゐた。そのほかは、忠彌と八郎右衛門の足駄の音だけが妙に、たか〳〵と響くのである

「奥村氏、うまく、やりたいなわ――まつたく、それだけだ」

この静かな空氣のなかで、珍らしく忠彌の感傷的な聲だつた

「浪人者ときては――味方の悪口をいふやうでいかんが、はつきりしない宙ぶらりの心持の者の多いのは、確かだ。味方につけても、いつ寝返りを打つ者が出るか、よほど警戒しないと危い。これは敵より始末が悪いからなあ。とにかく俺の仕事は大役だ。が、立派にやつてみせるつもりである。これだけは、完[illegible]のない氣持だ」

「あ、丸橋氏」何を見付けたか、不意に八郎右衛門が忠彌の出足を阻んだ。

◇都々逸◇

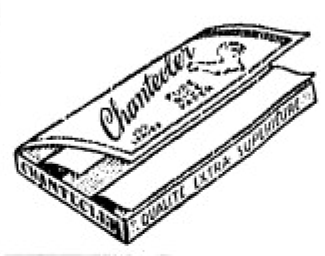
お留守中、水もかゝさず、白菊黄菊、咲かせましたと、出す戦地

××寄××附××欄××

木本春雄氏は愛兒誕生記念に三弗、田所メリー氏は結婚記念に二弗、蜷波キエ、谷口コトヱ兩氏は病氣全快祝に二弗宛何れも明和學園母姉會へ△菊地眞德氏は歸國記念に五弗本派佛教會へ、後藤金平氏は長男榮一君全快祝に五弗同婦人會へ△堤博氏は亡息忌明に五弗、山田新太郎氏は愛兒誕生記念に二弗五十仙を何れもマウントリーマン佛教會へ△黒川隆輔氏は二弗カグラン昭和農會へ△後藤金平氏は息榮一君の全快記念に十弗を晩香坡日本共立語學校へ、尾本敏夫氏は亡父忌明に二弗同校母姉會へ

Chantecler
CIGARETTE PAPERS

巻煙草には
シャンテクラー
シガレツト紙を
紙質が軟く 薄く
糊が充分に
付いてゐる



自動式に紙が出てくる
複式ブックが
僅か五仙

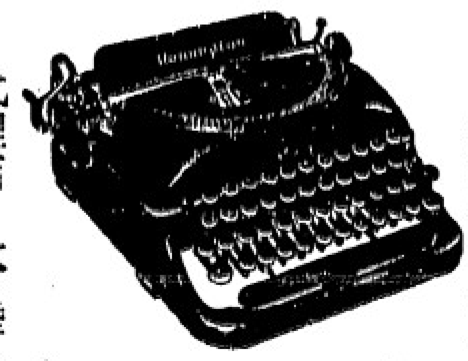
◇ソーダスト 取次

▲ドライファー 一等品コード 六弗五十仙
▲ファースラブ 一コード 四弗五十仙

薪

□ミール薪
△インサイドファー 一コード 五弗五十仙
△エッチング同 三弗五十仙

ローヤルフューエル
電話ハイランド一八〇七 森
Royal Fuel (Wood & Coal)

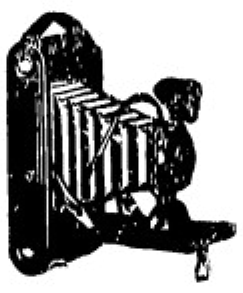


最新型 タイプライター
クリスマスの贈物として
特價 三十九弗五十仙
三弗拂込 二弗月賦
數に限りがありますから至急御申込み下さい
レミングトン會社
代理店 大陸日報印刷部
電話ダグラス五五三三

謝恩年末大賣出し
店一ぱいに御贈答品を陳列致しました。是非御來店御覧下さい。値段と品を

贈答用品
竹花籠 三五 五〇 七五 一、〇〇
薄端 六、五〇 七、五〇
花臺 一、七九 二、〇〇 二、五〇
四、〇〇
敷板 三、五〇 五、〇〇
壁掛。押畫細工。一輪差。グラス盆。漆器。卓上電氣スタンド
世界的有名なワタマン萬年筆及（セット） 二、五〇 三、〇〇 五、〇〇 八、〇〇
子供の喜ぶ玩具、日本人形、ツリー。ランプ、羽子板、卓上ピアノ等各種

愈々迫りました
▲年賀狀作製



現像燒付
誠心誠意
晩香坡市パウエル街二四九　電話シーモア四八八四
誠心堂
249 Powell Street Vancouver, B.C.

◇ビルダー サプライ
各種ランバー、シングル、ドアーウインド、ネール、セメント其他建築材料一切最も安價にて販賣いたします
御住宅、鶏小屋、バーン等の請負を専門として居ります
電話或は郵便にて御通知下されば 遠近に拘らず早速セールスマン出張の上 見積値段運搬其他萬般御相談に應じます
ファンリッチ製材會社
瀧本與次郎
ビーシー州ポートへネー ツランク・ダウンラインロード角
電話 ヤード ヘネー七九
ミル 同 一三五エル
自宅 同 六八

日本行汽船切符直接販賣
移民官手續再渡航證明
妻子及使用人呼寄手續
諸願届代書一般代理業
晩市パウエル街三一六（ライオンルーム二號室）
竹内事務所
電話シー一三三四　自宅ハイ二九一三エル
竹内泰吉

B.C. WOOD & COAL CO.

割薪値段

インサイドファー	一コード	七、〇〇
同	半	三、七五
同二等品	一コード	六、〇〇
同	半	三、二五
同三等品	一コード	五、〇〇
同	半	二、七五
ヒーターブロック	一コード	五、五〇
同	半	三、〇〇
ファースラブ	一コード	四、五〇
同	半	二、五〇

御電話下されば早速お届けします
ウツドランド街埠頭
ビーシー薪炭
電話ハイランド九一五
夜間ハイ四四一三アール

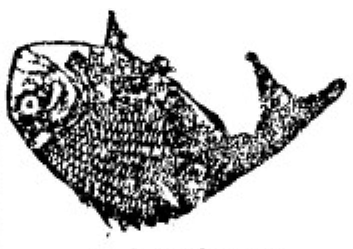
昭和倶樂部
晩香坡市パウエル街三八〇
電話シーモア四五三三
〔事務所用〕電話ドグラス五五一二

先祖傳來 名灸骨接筋違
□男女諸病一切及び
▲子供のかんの灸
並に慢性胃腸病、婦人病、つわり
ビーシー公認マッサーヂ
晩市プリンセス街二四一
電話ハイランド三〇四二エル
鎌倉

加奈陀日本人會
晩香坡市ゴーア街三二九
電話ツリニチー七二
Canadian Japanese Ass'n
329 Gore Ave., Vancouver

和洋雜貨食料品
東洋商業會社
P. O. Box 46,
Port Essington, B.C.
主任 大橋松次郎

和洋雜貨食料品
漁船用具一切
ポートエシングトン郵函三一
岸本商店
P. O. Box 31,
Port Essington, B.C.



かまぼこ製造販賣
パウエル街三三三
前川魚肉店
電話ドグ三三八七
同 三八六
住宅ドグ四七八七アール

ブリキ細工
プラマー仕事
パウエル街四五七
西畑ブリキ工場
電話ハイ四二六

惣菜料理 うどん、そば 天ぷら、丼物
出前一切
現代的料亭
パウエル街二五八
つばめ
電話ツリニチー五六一

朝早くから御仕度が出來て居ります
簡易食堂
パウエル街三五〇
一富美
電話シー一二二五

鍋焼うどん、そば、丼物一切出前いたします
パウエル街二五〇
天狗
電話シー三五三八

ちり鍋、すき焼
ゴーア街二一八
玉川
電話ダグ四七九三アール

御料理
日の丸
パウエル街二六六
電話シーモア三〇七九

スキヤキ 小料理
パウエル街三三〇
こまつ
電話シー二〇〇三

御料理すし 其他
パウエル街三六二
林家
電話ツリニチー三七〇〇

晩市ゴーア一三〇
樂々
電話ダグ二七〇六

御會食に
御招宴に
ぜひどうぞ

南京料理
富士
電話ツリニチー一四八二二

大工道具一切
晩市パウエル街三六八
秋山金物店
電話ドグラス一三三七

御祝用ケーキ
特に日本人向に調製致します
洋菓子類一切製造
晩市内は多少に拘らず配達します
パウエル街三四二
パウエルベーカリー
布田惣一
電話ダグラス五五三二
住宅西第七〇街一一九八
自宅電マーポール六〇七エル

シンガーミシン
日本人部代理人
堀七藏
西第廿街三三五一
電話フエヤ一三八六エル

和洋御菓子
晩市パウエル街三三五
横山菓子店
電話シー六九四一

◆魚類
◆肉類
◆青物類
◆カマボコ
◆和洋食料品
パウエル街二六二
茶木魚店
電話ダグラス五五四二

◎新江州澤庵
日本百合根 鯨尾羽毛 大玉里芋 漬數の子
ターキー 大中小形 組魚田海老
お正月御馳走の御用は是非當店で
パウエル街三五三
電話ツリニチー五七八四
自宅電話ハイ四九七九アル
スター魚肉店

男女着類一切
晩香坡市パウエル街三七八・三七四
澁谷商店
電話ダグラス5525

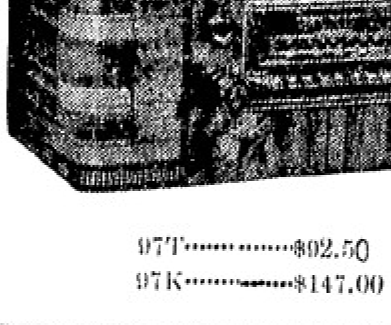
男女子供靴一切
晩市パウエル街388
電話シーモア八六一九
加藤靴店
住宅 東カドバ街七九一
電話ハイランド九二七X

和洋雜貨 食料品
晩香坡市パウエル街五六六
西村商店
電話ハイランド一三七五

荷物運搬は凡て確實
親切
勉強で好評な
運送社へ
晩市パウエル街四六三
電話ハイ一五六六

●高等南京料理
コツクは斯道の腕きゝで料理は皆様のお口に合ふやう美味に調理 値段は大々的勉強
晩市パウエル街三八二
新南京樓
電話シーモア七八七五

御家庭への贈り物に
ビクターラヂオ
音量・音質揃つた最優秀の手提型
ビクター蓄音器
―目錄進呈―
パウエル街三〇一
大正堂
電話ダグラス五五



97T……$92.50
97K……$147.00

ミカドツランスファー
電話スチブストン 二

電話ハイランド六〇八四エル
林
榮進堂
電話ツリニチー二七八エル
Powe
藤本清太郎
菅森清太郎
てお貸し致しま
け致します
電話シーモア一〇八九

紙はり
多年の經驗を以て美しく
障子襖を完全に貼り興め[illegible]
良質の糊を用ひ丸て調和よく
完全に責任を以て安價に致します

◉結婚式御披露に
日本着物
賃貸します

花嫁様の御支度
オイルパーマネントウエーブ美容術
晩市メーン街三三二

御花嫁の御仕度一切
長髪、短髪オイルパーマネントウエーヴ
儀式用振袖賃貸

クラウン生命保險會社

SEATTLE HOOP TEAM SPLITS WITH LOCALS

The classy University of Washington basketball squad disappointed the U.B.C. as far as the score was concerned but their contribution to the advancement of public interest in this sport is unanimously appreciated. After clipping the U.B.C. 49-12 on Wednesday evening, the Seattleites met and were nosed out in a thrilling game 21-18 on the following night at the Japanese gym. Both games were played before large crowds.

Tsujimura, Kaido Shimizu and Nikaido were the aggressive elements in the U.B.C. attack but whatever they did they could not level the differences of speed and shooting accuracy which became too apparent as early as the first period when the visitors outscored the Japanese League team 13-1. U.B.C. was weak defensively and allowed Washington too many opportunities to utilize their fast breaking plays.

Against Nippons, it was a different story. Allowing the visitors for the "fatigue" from the previous evening, there is little doubt the locals would not have been the victors. Loose supervision by the referees lost Nippons several points, it can be safely said without favoritism.

Nippons went in front by 4-2 in the first quarter, then Shige Ashikawa threw in 7 points to end the half with the score 6-13 against Washington. P. Sakai, outstanding Seattle player, was largely instrumental in initiating the closing rally of his team, dropping in 8 points, to press the Nippons hard near the finish. The visitors scored 12 to Nippon's 8 in the last half.

The Nippon's zone defense gave Washington very few chances to close in on the basket. Although the locals opened up in the latter half, the opening was marked by the almost impregnable defense of the Nippons with the invaders vainly attempting to break through.

Harold Asano who was to have appeared for the Nippons capably undertook one of the positions as referee with Minoru Akiyama. The league expresses appreciation to Mr. Dan Washimoto for trying to fill a difficult position on a moment's notice and hopes he was not too greatly inconvenienced.

U.B.C.: Takeda, Nishi, Shimizu 3, Tsujimura 4, Nikaido 3, Yamashita, Obokata 2, Mizuhara. Washington: Shiozaki 8, Horiuchi 10, Takizawa 2, Sakai 8, Yamauchi 17, Matsumoto 4.

Nippons: Shimizu 4, Inamoto, Tobo 1, Ashikawa 14, Suzuki, Akiyama 1, Idenouye 1. Washington: Shiozaki, Horiuchi 1, Takizawa 4, Sakai 8, Yamauchi 5, Matsumoto.

Steveston YPS Banquet Monday

STEVESTON—The members of the Steveston Young People's Society are holding an annual Christmas Banquet to mark the end of the club's successful year. The banquet is to be held at the United Church Hall on Dec. 26 at 7.30 p.m.—S. M.

Japanese Hoop Games

Japanese Basketball League games for next week bring together Steveston J.C.C.L. and Fairview on Wednesday, at 9 p.m., in a senior encounter and Steveston juniors with Beavers at 7 p.m.

On Friday from 7 to 8, Fairview Tuxis are to play Nomads, while the Nippon Intermediates go to the Normal School gym to take part in a second round contest of the Pro-Rec tournament with Canco Senior B team as probable opposition at 7.30 p.m.

Coats & Suits $6.95 up
Silk Dresses $1.95 up
also, blouses and skirts
at Reasonable Prices.

Modiste
Fashion
Shop

T. Shimotakahara, prop.
450 Granville Street
Seymour 4941

Remington Rand
Typewriters
* * *

Priced from
$45.00 for Junior Model
and ONLY $80.00 for
latest NOISELESS Model
* * *
TAIRIKU NIPPO SHA Ltd
(PRINTING DEPT)

Saita's Los Angeles Debut Great Success

SAITA DEBUT PROVED GRANDEST SUCCESS, 1000 THOROUGHLY CHARMED BY HER PRESENTATION.

Such was the wording of the special telegram received by the Tairiku Nippo from Tamotsu Murayama, noted second generation Japanese globe-trotting newspaperman, who is connected with the Domei News Agency and is now visiting in the United States for a speaking tour.

Miss Aiko Saita gave her first recital in Los Angeles on December 20, and it was only after she had demonstrated her artistry that a fitting tribute was paid to her artistry.

Miss Saita is expected to appear in San Francisco in the middle of January, according to Mr. Murayama.

ROYAL CITY DO-SO KAI XMAS PARTY TOMORROW

NEW WESTMINSTER — The New Westminster Do-So Kai's Christmas party will take place on Christmas Day, December 25, from 6 p.m.

Many interesting games and attractions have been prepared for the occasion and it is hoped that a great number of members will be present.

A slight charge will be made, the collection to help party defray the cost of refreshments.

The fee for ladies is 15 cents; gentlemen 25 cents; visitors or non-members, 35 cents.

The organization cordially invites club members from Englewood to join in the festivities.

AYPA Dance Jan. 13

Reserve January 13th, Friday, for the grand, informal New Year's dance at the Fuji from 9 p.m. under the sponsorship of the Seikokai A.Y.P.A.

Amidst the gay streamers and balloons, the four-piece orchestra which will be in attendance, will swing into action with the latest rhythms.

The A.Y.P.A. can assure everyone of good luck throughout the year only "if they start out right on Friday, the 13th," by attending their dance.

Tickets may be obtained from any of the members. They are 50 cents single and 75 cents a couple.

Albernians Celebrate

ALBERNI — With traditional good fellowship, the local J.C.C.A. held its annual Christmas party at the Kyowa Kai Hall on Sunday afternoon, Dec. 18.

Under the direction of Don Tani, the master of ceremonies, games, songs, and dances followed 'the banquet. Later, gifts were distributed and the surprises contained in them caused a great deal of merriment.

The young people present thoroughly enjoyed themselves and it was with considerable regret that the party had to break up a few moments before seven in order to make way for the Go-gakko meeting.

The J.C.C.A. very much appreciates the efforts of the young ladies in preparing the eatables and of Mr. Ken Mitsui and others who took so much trouble to decorate the hall and install the Christmas tree. The decorating took several evenings and the result brought forth no little praise from everyone.

Prior to the party, a brief and snappy business session was held with Roy Higaki in the chair.

After the routine business, Mr. J. C. Tani, the delegate to the Vancouver Island Convention at Chemainus, reviewed the discussions that took place there.

Some controversy arose out of the attempt to select a suitable design for the J.C.C.A. badge. The matter was finally left over for settlement at the next meeting.

Mr. Higaki also spoke on the advisability of the young people taking greater interest in Kyowa Kai business, since it would gradually fall upon their shoulders to take the lead in community affairs.

The hall was filled again later in the evening when Mr. T. Sato, the principal of the Vancouver Go-gakko, spoke to a gathering of Japanese residents.

Powell YPS Xmas Social

The Powell Y.P.S. will hold their Christmas Social on Tuesday, December 27, at 7.30 p.m., in the Gym. A charge of 15 cents will be made. The group invites all to attend.

Tairiku English Section Published Thrice Weekly

The Tairiku Nippo English section published tri-weekly on **Tuesday**, Thursday and Saturday, serves the second generation Japanese in Canada.

Its columns are open to every second generation person or organization and it welcomes contributions at all times.

Since material must be prepared in advance, contributors are requested to send in their items the day previous to publication, and before 2 p.m. Late contributions must be shortened sometimes because of space and time limitations if publication on the day of receipt is specified.

Letters to the editor on current topics and other contributions are also welcomed but will not be published unless they are accompanied by the writer's name and address although pen-names or initials will be used upon request.

Washington Takes 2 Debates In Spite Of Strong Opposition

When the University of Washington Japanese Students' Club and the Fuyo Kai debate teams returned to Seattle yesterday morning, they took with them both the Japanese Association of North America Trophy and the newly-donated Hisaoka Challenge Trophy. The American debaters upheld successfully the affirmative sides of the topics, "Resolved that the Japanese on the Pacific Coast are blamable for the discrimination against them," and "Resolved that bilingualism of English and Japanese is desirable to the second generation Japanese," at the Japanese Hall Thursday night before a capacity audience.

Dean Bray of the School of Law, before announcing the winners, said that he had come to the hall slightly prejudiced in favor of bilingualism, referring to the first debate between the women, but that was only a personal opinion and did not, of course, sway in the least the final judgment of the three gentlemen who did not wish to be addressed thereafter as "honorable" judges as the "honor" of the ladies and gentlemen in the audience would be apparently open to question.

As regards the topic of the second debate, Dean Bray's opinion was that the "subject matter was unfortunate" and "rather in the air." He pointed out the obviousness of ill-taste in terming those peoples who are "ancestrally European and in the last analysis are North Americans or Canadians" as the "white people." He then announced that the Washington men's team had been adjudged winners.

Professor J. Friend Day said "that the decision reached by his colleagues and himself had been unanimous. He also objected emphatically to the statement "that the white people hate Japanese." "That is not so," Professor Day exclaimed, referring to himself as an example. Another remark which he attacked was "that there is a servile attitude to the United Staes by the Japanese." Fred Sasaki, he said, "deserves a licking" and invited the young U.B.C. freshmen to visit him at his office. Sasaki "was splendid in the beginning" then he literally exploded under the weight of his emotional outburst.

Miss Ayako Sakamoto, first speaker of the evening, upholding the affirmative of the topic, "Resolved that bilingualism of English and Japanese is desirable to the second generation Japanese," put forth the points that since the second generation represents the countries of America and Japan, they must have the ability to handle the English and Japanese languages in order to act as intermediators to explain the "culture" (one of the judges said that "he didn't like that word because Mr. Hitler uses it so much) of America to their parents and that of Japan to the Canadian and American peoples. In the field of trade, the need of both languages is necessary, she argued.

"The nisei has not the mental capacity to cope with bilingualism," said Miss Eiko Henmi, second speaker, representing the U.B.C. She hurried on to explain that since the nisei is seeking economic stability, they have not the time or opportunity to study both languages and if they tried that, they would wither under the strain. Only a small fraction of the nisei will require the use of both languages, Miss Henmi argued. Bilingualism retards assimilation because the Japanese school education in addition to regular English study restricts social contact and cultural pursuits. The question of assimilation is a big one and anything which retards this is detrimental, said Miss Henmi in producing another thought-provoking argument against bilingualism.

Miss Kiyoshi Kamikawa said that since social relationship of the nisei is divided into English and Japanese, they must understand the cultural and ancestral background of apan and America. The ability to speak the English language encourages the nisei to mingle with Americans without self-consciousness and the Japanese language helps to bind the family more intimately, Miss Kamikawa argued. With herself as an example, Miss Kamikawa explained that she is often placed in an embarrassing position when she is required to properly thank in the Japanese manner, the friends of her family to whom she had been obligated for some reason. "Whatever we do or say, individually, is taken for or against the entire second generation public," Miss Kamikawa pointed out, and therefor the ability to use both languages with equal proficiency is desirable.

The last speaker for the U.B.C., Miss Cana Okumura, contended that bilingualism is detrimental to the formation of a wholesome personality, giving as her reasons the physical and emotional instability which results when an attempt is made to absorb both languages at the same time. Referring to an authority, she said that only 20 per cent are capable of learning more than one language and the rest must exert considerable effort to learn both. Therefore, in high school and university life, the majority of students drop the study of Japanese, she said. "Intelligence and will power go not together and as a result, there arises a hatred for academics, and day-dreaming, all because of a warped sanity from overstudy," Miss Okumura pointed out. She also considered the health angle of the question. "What advantage is there in stuffing knowledge into a child at the expense of health?" Miss Okumura reasoned.

Chihiro Kikuchi was the first men's speaker on the topic, "Resolved that Japanese on the Pacific Coast are blamable for the discrimination against them." Speaking affirmatively, Kikuchi said that the Japanese immigrants when they arrived in this country did not intend to remain permanently and did not realize and discharge their responsibilities. Because, being immigrants, the nisei were not capable of expressing themselves in the English language, they grouped together for mutual protection and support and thus, gave the American public the impression that Japanese were not assimilable.

The first generation could have saved themselves from much humiliation had they had the opportunity to learn the English language thoroughly. Kikuchi argued. The pioneers also gave Americans the impression that the Japanese desired the low standard of living and had little or no culture.

Sasaki for U.B.C., maintained that the agitation against standards of living, high birth-rate, hard-working group, are all characteristic of an immigrant people, to take the negative viewpoint of the above question. He stressed the absurdities of the charges often made that fishermen in this country are spies of the Japanese government, but when a small minority spread these reports for personal advancement, the whole of the country never hear but one side of the Japanese question, he said. There is only one reason for discrimination and that is racial discrimination, something whic his not blamable to the Japanese themselves, Sasaki argued.

Toru Sakahara speaking in the affirmative urged that more careful thought be given to natural reasons for discrimination. "There are natural causes for economic, political and social conflicts and the Japanese must adjust themselves to life in general," Mr. Sakahara said. He went on to say that "we cannot always remain a 'floating' problem." All personal feeling must be left out when it concerns discrimination, Mr. Sakamura continued, urging the Japanese to look at the problem objectively.

Roy Shinobu was the last speaker who was greatly disturbed because "his opponents did not say anything specific" and therefore could not offer much in rebuttal. He was however alive to the opening made by his opponents who had said that the Japanese immigrants had been forced by exorbitant rental rates to send their women into the fields, thereby giving the impression that they desired a low standard of living. Shinobu's reply was "that the Japanese overworked not because of a low standard of living but for a high standard of lviing," and should thereafter not be blamed for causing discrimination. "The Japanese people did not in the first place come of their own accord but came when invited by this country," said Shinobu.

Henry Ide was chairman of the evening, introducing the speakers and judges, and Dean Bray presented the trophies to the Washington captains.

Turkey Draw Winners

Results of the Japanese Basketball League's turkey benefit draw was announced as follows:

W. Murray, 1498, 15-lb. turkey; G. Kenno, 501, 12-lb. turkey; K. Ota, 885, 10-lb. turkey; Takahara, 1254, 10-lb. turkey; Yoshi Kagawa, 880, 10-lb. turkey; Thomas Sullivan, 211, roaster; Y. Korenaga, 363, 2 lbs. chocolates; G. Kutsukake, 564, 2 lbs. chocolates; Dot Hosaki, 758, 1 lb. chocolates; N. Shimizu, 555, 1 lb. chocolates; T. Ohori, 101, 1 lb. chocolates; Consolation: Y. Ono, 1470; Y. Oikawa, 111; Fujiwara, 783; H. Shoji, 552; S. Yamasaki, 1008; Tuck Shimizu.

Prizes will be distributed only at Akiyama Hardware, it was announced by the club.

United Church Service

The Junior Church will join the Senior Church in the special Christmas Choral Service to be held Sunday, December 25th, at 11 a.m., in the Powell Street Church. Music will include:

"Christmas Bells," "First Noel," Fairview Girls' Choir.

"The Carol of St. Bridget," Powell C.G.I.T. Choir.

"Adore and Be Still," Solo by Mr. Tatsuo Sanmiya.

"Hallelujah," Junior Church Choir.

"The Star of Bethlehem," Solo by Miss Mary Okazaki.

"He Shall Feed His Flock," Miss Yae Suzuki.

"Come Unto Him," Miss Setsu Shimotakahara.

Rev. K. Shimizu will preach on "The Christ Child and the World of Distress," and will receive new members.

HAJIME SUZUKI
OPTOMETRIST
377 POWELL ST.　PHONES: SEY. 1185
SEY. 7935

Merry Xmas Everyone

銃後の譽に奏でられる哀話

瞼の兄は戰死・大阪驛頭に可憐な姉妹

【大阪通信】義俠心に育くまれる薄倖の姉妹が探し求める「瞼の兄さん」の消息を知つた時は既に護國の人柱となつてゐた銃後の巷に奏でられる人情美談と哀話の交響樂がある

十一月二十四日朝九時十一分大阪驛着の特別臨時列車で無言凱旋した北支、山西戰線の護國の英靈○○○柱を迎へる遺族のうちに「森本部隊上等兵澤光好君」の遺骨を迎へる港區九條北通元大阪市此花區通二町會長堀井芳吉氏（）と同家寄寓の澤上千代（）の妹澤幡千さん（七）同市千子さん（五）が交つてゐた

この二少女は徳島市で幼少のころ父に死別し力と賴む兄光好君は家庭の事情から大阪に出て消息不通、母に連れられて來阪、浮浪生活を續けてゐるうち明日の糧にも困り方面委員の手で母は炊事婦に、兩少女は府下三島郡山田村財團法人弘濟會に收容養育されたが、母は二兒の前途を心配のあまり發狂し京阪精神病院に入院、昨年や末年相次いで小學校を卒へた二人は永年探す兄の居所もわからず堀井氏の温かい心によつて同家に弘濟會から引取られ我が子同樣に可愛がられ幸福の感激のうちに日を過してゐたが去月一日母は死亡した

たま〳〵去る十一日兄光好君の部隊から同君が昨年九月十一日北支易縣で名譽の戰死を遂げ本籍地が住吉區平野町にある關係上住吉區役所第二出張所あてに遺骨通知書が來たので同出張所から遺族搜査の手配をした結果漸く判明、十數年ぶりで懷かしい兄さんの消息が判つた喜びのうちに一抹の寂しさを抱いて相抱いて泣きくづれたが帝國軍人として事變勃發のために壯烈な戰死を遂げたことを感謝し

こんな立派な兄さんをもつて幸福です、たゞ何も知らずに苦しみ通して亡くなつた母さんに……けれど私達も兄さんに負けないやうに立派な日本婦人になりませう

と健氣にも同家の家事の手傳ひにいそしんでゐたものである

基督降誕祭

日本人救世軍

△クリスマス祝賀會＝日曜學校主催にて來る廿八日（水）午後七時半よりパウエル街救世軍會館にて開催、日校生徒、少女義勇團、小隊候補生等聯合の禮拜と演劇餘興が催される

△日曜學校＝午前九時四十五分パウエル日校にて兩日校合同の特別禮拜を行ふ

△大人部日曜夜の集會＝特別禮拜、說教「基督の御降臨と人類の平和」山田大尉

△救世軍慈善鍋＝救世軍本部にては毎年クリスマス祭十日前より大晩市目抜きの場所にて一般大衆の喜捨を仰ぎ其の上り高にて專ら生活不如意の家庭數百戶にクリスマス祝賀用食料品を贈呈して喜びを頒つてるが本年は昨金曜夜一齊に之れを配送し終つたが、同胞家庭で此の恩惠に浴せるものが本年は七軒だけであつた

江南山岳戰……

奮戰力闘日誌

松井部隊　佐々木少尉手記

【東京通信】廬山、德安等々攻むるに難く守るに易い山岳戰に奮戰力闘、勇名を轟かした我が松井部隊の佐々木萬助少尉（牛込區矢來町）は去る一日同部隊の血戰ぶりについて左の如き手記を寄せた

◇

「九月二十五日○○出發、晝夜の別なく惡路山道を行軍、○○を通過して二十八日午後目的地たる○○に元氣で到着した、行軍は乘馬だつたから割合樂だつたが殆んど休養なしのため相當疲勞した、行軍中周圍の山岳地帶では彼我の交戰中にて猛烈なる銃砲が絶ゆ間なく耳を破る、かくて○○に着いたときは敵から追擊砲の集中射擊を浴びたが全部隊何等損害なし、一日は畑の中に天幕を張つて休養し卅日早朝雨中を出發、敵彈雨飛の中を縫つて前進し遂に木子家山附近で大激戰を展開した、攻擊又攻擊群らがる頑敵を蹴散らして十月四日完全に敵を殲滅した

その後、若溪、武寧の敵を攻擊さらに鋒を轉じて甘木關の戰線へ馳せ參じいたるところ激戰また激戰の連續で一ヶ月間は一日と雖も休養の暇なし、この附近の戰鬪は事變はじまつて以來の大激戰で上海、南京、徐州戰とは比較にならぬほど激烈なるもの、敵ながら實に勇敢に抵抗して、却々退却せず追擊砲、野砲をもつて對峙し機銃の數も非常に多いため敏活なる行動をしなければ實に危險であつた、小官終生忘れ得ない戰鬪であつた

この邊りは交通極めて不便、敗殘兵も居るため小部隊では危險である、十月二十五日上海、南京へ發した毛布その他の荷物が到着した、附近には野菜が全然ないが甘藷が多いので食糧不足のときは半ばかり食べてゐた、しかし通行も割合安全になつたから糧秣も十分支給されることと樂しみにしてゐる」

大和櫻の答禮に

ローマから『名樹』の贈り物

【東京通信】日獨伊防共陣の強化は先づ首都の握手からとローマ市長ピエーロ・コロンナ都督から小橋市長にジュリアス・シーザーの彫像とストン・パイン（石松）一千本を贈つたとの嬉しい便りが折も折三國防共協定成立記念の十一月廿五日外務省を通じて東京市に齎された——コロンナ都督のこの贈り物は今春小橋市長が防共三國の首都を大和櫻で結ばうとローマ市へは苗木千本、ベルリンへは櫻の苗一萬個を贈つたに對し返禮として東京市に贈られたもので添へられたコロンナ都督より小橋市長への親書には御地の櫻は當市公園やチベル河畔に植ゑられ數年後にはポートマック河畔と絢爛を競ふであらうがこの石松も貴市に植ゑられて、ローマ精神と大和心の千代の契りを結ばせて頂きたい」との切々なる心情が述べられてあるので小橋市長は何んとかよい記念の方法もがなと井下公園課長に移植方法を命じた爲め公園課では何處へ植ゑやうかと立案中であるが丸の内か銀座近くかに適當な街路を見つけストンパインを全部植ゑ更に中央にこの大ローマ飛躍の恩人ジュリアス・シーザーの像を据ゑて「ローマ並木」とでもしたいと考慮中である

村上爲男君結婚

村上常太郎氏二男爲男君と見門増吉氏三女和子孃は住江京七、村上守平兩氏の媒妁で去五日ガンデス聖公會で結婚式を執行

四重福音燈明臺

△明日曜午前十一時禮拜聖餐式說教東牧師、題「人と成りて神」午後七時半傳道會說教ミセスエルダ△來る二十八日午後七時よりクリスマス祝賀會を開催する一般の來會を希望

日蓮宗佛教會

明二十五日午後三時より讀經唱題、御妙判拝讀、その後佛教婦人會例會あり多數參會を希望

——八面雜俎——

◇——クリスマス・ショッピングはけふがラストデーなのだが、生憎の大雨で…然し昨日よりはよからう。邦人各商店は今晩九時まで開店だ。

◇——降誕祭がすんだら直ぐ正月だ。我々日本人はどうしても正月でないと年末の氣分が出ない。降誕祭は子供の正月で年の始めは大人の正月といふ所か……

◇——子供のある家庭は今晩から明朝へかけ大騷ぎだ。大いに喜ばしてやることだ。